

勝又半次郎繪日記



勝又家に残る半次郎の絵日記



傘をさして出かける半次郎自画像
(明治30年11月6日)



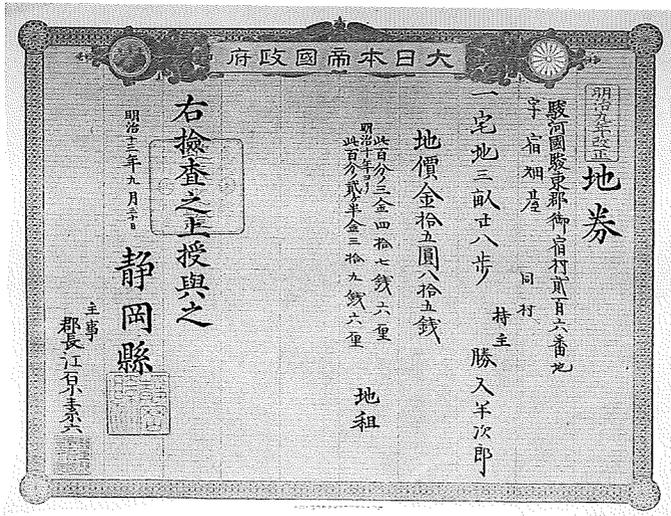
葛山宮川瘡守稻荷大明神像
(明治30年 3月13日)



うどんを打ったり、そばを切ったり、
マンガアライの風景(明治33年 7月7日)



御宿の集落景観



半次郎家宅地の地券



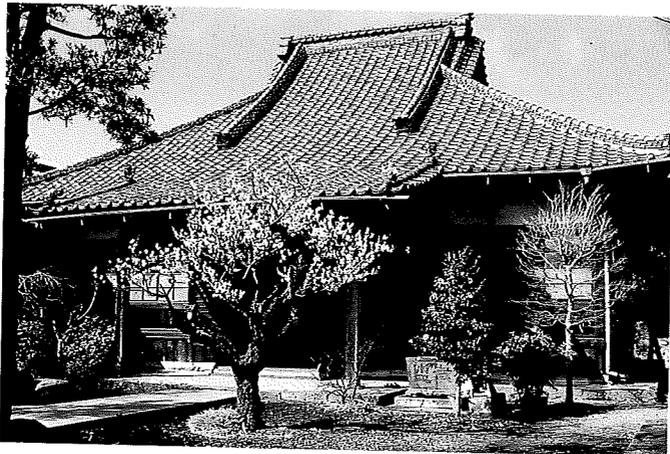
御宿・八幡神社



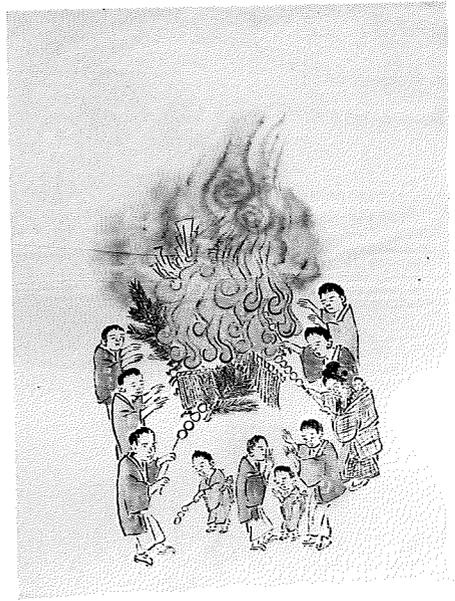
御宿・山神社



仙年寺（葛山）は勝又家の檀那寺



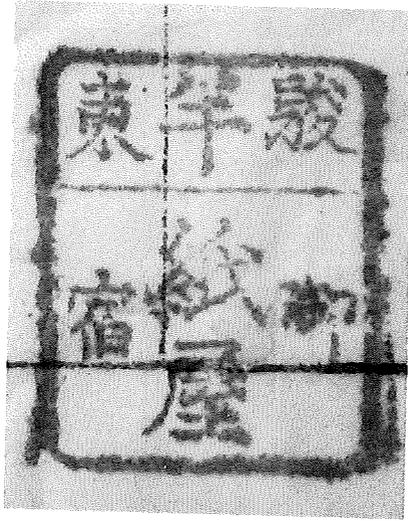
御宿・莊園寺



習作「サイトヤキ」風景



習作「カラスひき」風景



駿東御宿（半）紙屋とある蔵書印



日野屋と久保の酒徳利

発刊にあたって

裾野市史編さん委員長 助役 杉山 政康

本市の市史編さん事業は、関係各位のご支援ご協力を得て、市史資料編全七冊、報告書八冊、資料叢書三冊、市史研究一〇冊を刊行し、市史通史編の発刊に向けて努力しているところでありました。

この度、資料叢書四冊目となります「勝又半次郎絵日記」を刊行する運びとなりました。わたしたちの郷土には、古くから伝承されてきた文化があります。これらの文化は、それぞれの地域や風土に根ざし、人々の生活心情や生業を伝える貴重な民俗文化財であります。

しかしながら、社会環境が大きく変化する中で新たな社会情勢や生活様式によつては、伝統文化も基盤を失われつつあるのが現状であります。

このようなことから、江戸時代後期に生を受け、明治維新を経て、紙屋を生業として日々営々と暮らしてきた生活風景を、絵と文によつて綴つた御宿村「勝又半次郎」の絵日記の中から、連続して残っている明治三〇年一月から十二月までと明治三三年一月から七月までの一年半を叢書として収録しました。本書により、庶民の素朴な民俗文化を感じていただければ幸いです。また、私たちの祖先の営みを正しく理解し、新世紀に向けて豊かで活力に満ちた裾野市を展望し、創造していくことを願うものであります。

本書の刊行にあたり、ご尽力くださいました民俗部会の福田アジオ専門委員、調査委員各位、貴重な資料をご提供いただきました勝又重夫氏に深く感謝いたします。

市史編さん事業につきましては、今後ともご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成十一年三月

凡例

一 御宿勝又重夫氏所藏の「勝又半次郎絵日記」のうち、明治三〇年と三三年について翻刻したものである。

二 全頁をそのまま掲載し、加えて下段に文字を翻刻した。

三 原図が破損等により欠落しているものは空白とした。また、現時点では表現等により掲載が不適切と判断される図一葉を削除した。

四 文字の翻刻にあたっては以下の点を処置した。

- (1) 漢字は常用漢字を用い、異体字・俗字・略字・同字等は標準字体に改めた。
- (2) 変体仮名はひらがなに改めた。ただし「メ」は原文のままとした。
- (3) 繰り返し記号は、漢字は「々」、ひらがなは「ヽ」、カタカナは「ヽ」とし、二字以上の繰り返し「くく」はそのまま用いた。
- (4) 清音・濁音は原文のままとした。またひらがな・カタカナの混用についても原文のままとした。
- (5) 誤字、脱字、当て字についてはそのままとしたが、誤読のおそれのある個所には右側に()書きで正しい表記を補った。
- (6) 読点の「○」は原文どおり表記し、行頭に来ても追い込んだ。
- (7) 絵の中に記載された文字についても下段中央に一字落として掲載した。
- (8) 註は本文に*を付け、頁ごとに番号を付けその解説は頁の左端に記した。
- (9) 虫損、破損などにより判読不能の個所は、字数の推定できる個所は□□で、不明な個所は「」で示した。
- (10) 本文中訂正のある部分は、訂正後のものを掲げた。

目次

口 絵

発刊にあたって

凡 例

明治三〇年一月～六月

明治三〇年七月～十二月

明治三三年一月～七月

解 説

.....
321

.....
167

.....
1

明治三十年一月ヨリ六月三十日迄

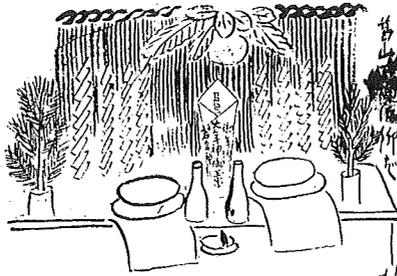
明治三十年一月ヨリ六月三十日迄
(一八九七年一月一日から六月三〇日まで)



明治三十年酉一月元日大年神御年神
 若年神此三神祭豊作半次郎村社行○
 石脇大庭嘉吉殿へ年し二行此日西風
 ふく○



「三島大社行」会嘉へ忝
 升入酒樽なす○平松服部彦「郎殿
 へ年し二行御酒呑○此日雲あるしく
 れる日さむい / / / / / ○服
 部幸藏殿年し二くるちやうちん吉は
 り上ル



二月三日 湯山へ様年し申
 上ル隠居様にて西川清次郎様御酒
 いた、く○小林浜吉様にて御酒
 いた、く○葛山田畑沢柳田畑沢柳柳ばし橋渡り
 あるある



御年神
 大年神御祭
 若年神

一月三日半次郎下湯山へ様年し申
 上ル隠居様にて西川清次郎様御酒
 いた、く○小林浜吉様にて御酒
 いた、く○葛山田畑沢柳田畑沢柳柳ばし橋渡り
 あるある

*1 佐野川に架かる田場沢公民館前
 の橋。
 *2 渡り初め。

二月 留村内
 ヨリ二十四名伊勢へ
 行佐野原ヨリ十二
 時十三分キ車ニ
 行○勝又太十郎殿
 後、時々の有ヨリ
 佐野原ヨリ十二
 市川角太郎殿
 名ニ佐野原迄送リ事。
 勝又喜代作殿ニ金拾銭上ル
 勝又太十郎殿太郎殿及比名
 金拾十銭上ル事。



一月四日村内ヨリ二十四名伊勢へ
 行佐野原ヨリ十二時十三分キ車ニ
 て廿一名行○勝又太十郎殿後八時
 さの原ヨリ勝又豊吉殿市川角太郎
 殿此式名ニて佐野原迄送り事○勝
 又喜代作殿ニ金拾銭上ル勝又太十
 郎彦太郎此式名金式拾銭上ル事○

*1 佐野駅（現在の裾野駅）及びそ
 の周辺の地域。ここでは佐野駅
 のこと。

一月五日半次郎千福鈴木
 伊平様鈴木浅吉様年し二行
 西川廣藏殿喜市田喜市御酒申上
 年し二くる御酒申上
 小寒前九時四十分二入此日南二
 あついでく〇はく便と南雨ふる〇
 二くる〇



一月五日半次郎千福鈴木伊平様鈴木浅吉様年し二行西川広蔵殿上ケ田勝又喜市殿年しにくる御酒申上ル小寒前九時四十分二入此日南二であついでく〇はく便と南雨ふる〇二くる〇

一月六日大森勝次郎様へ

半次郎様へ

長吉殿は日千福にて休

甲子大黒天祭

二又六、八、十、小

旧十二月四日

此夜月さま

豆腐を丁

上之原山へ

家内ぬい勝又

奥次郎殿へ

系より

二行

長吉殿は勝次郎様へ

代三銭六厘伝書事

伊豆島田水口伝書事

為相半次郎様へ

あづかる事

伊豆島田へ行



一月六日大森勝次郎様へ半次郎年

し二行○長吉此日千福にて休○甲

子大黒天祭二ツ又たいこ上ル○旧

十二月四日此夜月さまへ豆腐を丁

上ル○上之原山へ半次郎植松也○

家内ぬい勝又奥次郎殿へ系より二

行○勝又清太郎殿長男善次郎殿二

大山さま唐もろこし壺紙代三銭六

厘渡事○伊豆島田水口伝書荷物

半次郎隠居へあづかる事○伝書殿

伊豆島田へ行○

二月七日半次郎三島大社
七草御祭行。



一月七日半次郎三島大社へ七草御
祭二行。



二月八日寅日毘沙門天祭○
 長吉吉作切○半次郎麦ふむ○
 水口伝吉殿深良へ行○此夜二雨ふる○

二月八日寅日毘沙門天祭○長吉麦
 作切○半次郎麦ふむ○水口伝吉殿
 深良へ行○此夜二雨ふる○



二月十日清水上
 金毘羅神社
 八日○勝又角太郎殿半次郎上之原山番二行○金毘羅大権現御神酒上ル祭事。



金毘羅神社

二月十日清水上之金毘羅神社半次郎行○此日旧十二月八日○勝又角太郎殿半次郎上之原山番二行○金毘羅大権現御神酒上ル祭事○

*1 原本でも十日が先。
 *2 莊園寺東側の平山水源地。
 *3 大野原の御宿地先。



一月十一日村社にて初仕合ある湯
 山詮様*1ヨリ申渡ある

*1 湯山三家のうちの中湯山家当主。



一月十二日^{*}

金拾銭西川広藏殿上
 金拾銭勝又興次郎上ル外白壱升
 金拾銭本田良吉殿上ル
 金拾銭西川久藏殿上ル
 金五銭湯山良吉殿上ル
 金五銭勝又清太郎殿上ル
 金五銭勝又義十殿上ル
 金五銭勝又弥十殿上ル
 金五銭古田米吉殿上ルかし也
 金五銭岩せ十吉殿上ル
 金五銭勝又角太郎上ル
 金五銭勝又宗七殿上ル
 金五銭中川政蔵上ル
 市太郎様半次郎年しニ上ル勝又酒
 いた、く〇此日雪ふるさむい

*1 図中の日章旗に喪章が掲げられて
 いるのは、明治天皇の嫡母で
 ある。英照皇太后が一月十一日
 に崩御されたためである。



二月十三日 廿三名
 伊勢ヨリ下行
 村八幡神社
 長吉西川
 蔵様へ行○半次郎勝又奥次郎様勝
 又角太郎様行○此日後三時ヨリ雨
 ふる

一月十三日廿三名伊勢ヨリ下行村
 社八幡神社まいる事○長吉西川
 蔵様へ行○半次郎勝又奥次郎様勝
 又角太郎様行○此日後三時ヨリ雨
 ふる

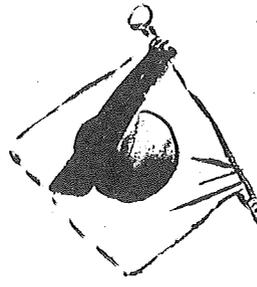
*1 四日出発の伊勢参りから帰村。



一月十四日勝又清太郎様湯山 古
 田米吉様岩せ重吉様中川政藏此五
 名半次郎行御酒いた、く○此日雨
 ふる○長吉西川久藏殿御酒いた、
 く○
 一十五日勝又角太郎殿七ツ祝儀行御
 酒いた、くる勝又茂十様行半次郎
 御酒いた、く○此日雨ふる○

一月十六日伊勢太神祭。

以上儀之消防方伊勢又清太郎君
 伊勢又豊吉君伊勢又國三郎君
 以上三名ヨリ消防きく金申
 きかせある二付半次郎金壹円上
 上ル事し申上ル也。



一月十六日伊勢太神祭○此夜二消
 防方勝又清太郎君勝又豊吉君勝又
 國三郎君此三名ヨリ消防（消防）きく金申
 きかせある二付半次郎金壹円上ル
 事二申上ル也○

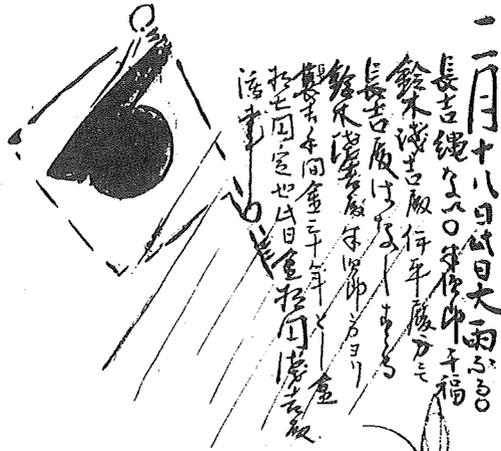


二月十七日池谷七平君
 西川和太郎君、佐野大塚仁平次殿、
 葛山行半次郎殿、田善平君、真田善平君、
 此五名祭○佐野大塚仁平次殿、葛山行半次郎殿送り也○

奉納山神祭

氏子中

奉納山神

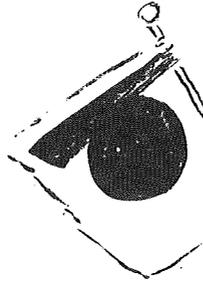


一月十八日此日大雨ふる○長吉縄
 ない○半次郎千福鈴木浅吉殿伊平
 殿方にて長吉殿はなしする鈴木浅
 吉殿半次郎方ヨリ長吉手間金三十
 年とし金拾七円定也此日金拾七円
 吉殿渡事○

一月十九日

おうら帳をり。

長吉昔山茅かり。河
母と山へ半紙七
行の上ケ田土屋忠作様
金六十五錢渡事。○
半次郎麦ふむ。○
日野屋ヨリ酒十五錢買。



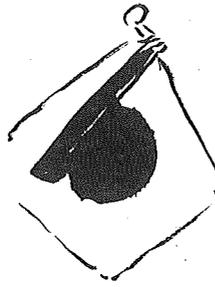
一月十九日おうら帳^帳をり。○長吉葛

山茅かり二行。○母ニ深山^山へ半紙七

メ売二行。○上ケ田土屋忠作様金六

円六十五錢渡事。○半次郎麦ふむ。○

日野屋ヨリ酒十五錢買。○



二月廿日之上
 原御料地割取
 儀立上○上野八木茂
 作様立上七會目半
 口付拾八円三十七錢五厘取札入事
 此御料地上之原仏立ヨリ西金沢
 さかい迄中二沢ある○平石上之割
 取六十六番○



一月廿日之上原御料地割取塚立ル
 ○上ヶ田八木茂作様無尽七會目半
 口付拾八円三十七錢五厘取札入事
 ○此御料地上之原仏立ヨリ西金沢
 さかい迄中二沢ある○平石上之割
 取六十六番○

*1 明治憲法下における皇室財産。
 *2 大野原原野拝借地の分割。



二月廿一日米吉殿
 後○とこばにて中川君
 岩せ君葛山市川半次郎四名にて酒
 呑市川式十五銭出し○長吉十二時
 迄こいかけ○繩ない○後吉時ヨ
 リ雨ふる

二月廿一日米吉殿鎌打此代式十三
 銭式十五銭渡○とこば^(床場)にて中川君
 岩せ君葛山市川半次郎四名にて酒
 呑市川式十五銭出し○長吉十二時
 迄^(迄)こいかける○繩ない○後吉時ヨ
 リ雨ふる

二月廿二日家内ぬい神山ヨリ

保土法近找賣行○

長吉葛山へ茅木と行○

日野屋ヨリ酒式十銭買○池谷七

平様ヨリこづ紙草はなしする拾

金五十一銭上ル半紙四メ請取半紙

壹メ二付九十銭割○

取手御書は左中我割○

賞代金三圓九銭此代

金五十一銭上ル半紙四メ請



一月廿二日家内ぬい神山ヨリ保土

沢迄紙売二行○長吉葛山へ茅木と

り二行○半次郎割地へぼさ切二行

○日野屋ヨリ酒式十銭買○池谷七

平様ヨリこづ紙草はなしする拾

金五十一銭上ル半紙四メ請取半紙

壹メ二付九十銭割○

取手御書は左中我割○

賞代金三圓九銭此代

金五十一銭上ル半紙四メ請

*1 御殿場市保土沢。



一月廿三日家内物深山へ紙売二行
 ぬい宿○新田大場由蔵殿妻病ニて
 二本松三好様上ル半次郎見舞二行
 御かし上ル○長吉葛山へ茅かりニ
 行○日野屋ヨリ酒十銭買○

一月廿三日家内物深山へ紙売二行
 ぬい宿○新田大場由蔵殿妻病ニて
 二本松三好様上ル半次郎見舞二行
 御かし上ル○長吉葛山へ茅かりニ
 行○日野屋ヨリ酒十銭買○

*1 二本松の医者。



一月廿四日長吉芝かり二行
 上ケ田馬かする
 おさたきのはかく
 家内ぬい深山ヨリくる
 半次郎頭
 病ニて休也
 上ケ田土屋忠作殿
 半紙代金拾円渡也

一月廿四日長吉芝かり二行
 上ケ田馬かする
 おさたきのはかく
 家内ぬい深山ヨリくる
 半次郎頭
 病ニて休也
 上ケ田土屋忠作殿
 半紙代金拾円渡也



一月廿五日勝又奥次郎殿惣段^(相送)二行
 ○長吉焼木付ル○家内ぬい保土沢
 ヨリ萩原長塚^{*}へ紙売二行○ぬい萩
 原宿○深山土屋喜十郎様ヨリ炭三
 俵いた、く○くし柿八ツいた、く
 也○上ケ田土屋忠作殿半紙代金拾
 貳円貳十銭渡○

*1 御殿場市萩原および同市永塚

一月廿六日湯山詮様へ畑

小作金納事。○母次郎

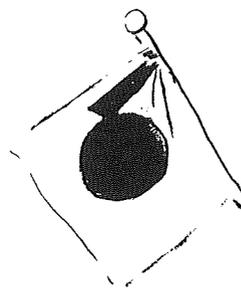
御料地割取へ芝かり二行

○大ゆぬい萩原ヨリくる○

長吉白苔山一畝を裁かる○

二本松紺屋糸百三十五目九割

比代金四十錢五厘大いん



一月廿六日湯山詮様へ畑小作金納事○半次郎御料地割取へ芝かり二行○家内ぬい萩原ヨリくる○長吉葛山へ茅壺駄かる○二本松紺屋糸百三十五目九割比代金四十錢五厘たかい



一月廿七日土田八木茂作殿

頼母講第七會目半口分

金拾八圓三十七錢五厘

中橋杉本弥平次君ヨリ

以金請取也○湯山

半七郎様細小作金

納也○名士

源治金

ヨリ

西橋はしし
丁打○長吉芽志駄かる○

一月廿七日土田八木茂作殿頼母

子講第七會目半口分金拾八圓三十

七錢五厘中橋杉本弥平次君ヨリ此

金請取也○湯山半七郎様へ細小作

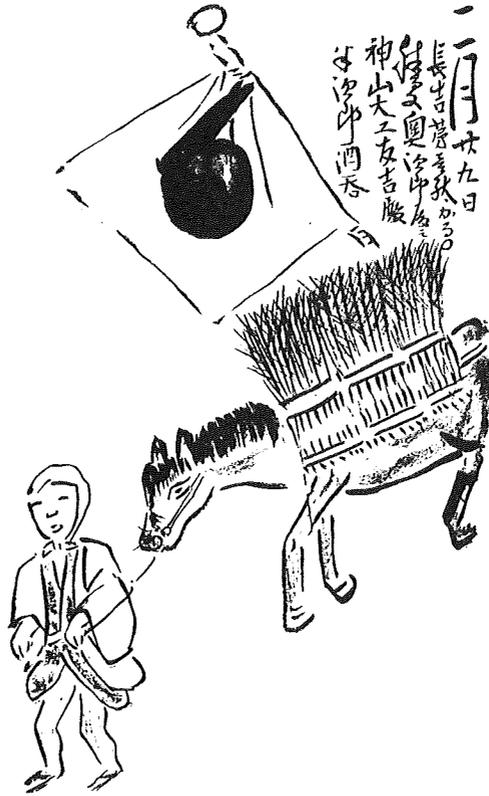
金納也○米吉鍛冶屋ヨリ鶴はし志

丁打○長吉芽志駄かる○

*1 湯山三家のうちの下湯山家当主。



一月廿八日勝又與次郎君長男太十郎祝言自浪村久根久保田惣七殿娘嫁入之事。長吉茅吉駄かる。



一月廿九日
 長吉茅壺馱かる
 勝又
 奥次郎殿
 神山大工友吉殿
 半次郎酒吞

一月廿九日長吉茅壺馱かる○勝又
 奥次郎殿にて神山大工友吉殿半次
 郎酒吞



一月三十日米吉鍛冶屋半次郎休也
 ○とこばにて半次郎頭かりこみする
 ○長吉千福にて休

孝明天皇祭



一月三十一日湯山順作君家根ふく
棟上祭餅まき事○長吉焼木式駄付
ル○宮原畑へこいかける



一月三十一日湯山順作君家根ふく
棟上祭餅まき事○長吉焼木式駄付
ル○宮原畑へこいかける

*1 葛山・上ヶ田・御宿にまたがる
佐野川東岸の原野。



二月一日おきた石脇植松彦太郎殿
 蕎麦小麦ひき二行○長吉縄ない○
 此日北雨ふる○

二月一日おきた石脇植松彦太郎殿
 蕎麦小麦ひき二行○長吉縄ない○
 此日北雨ふる○

栄橋



二月二日旧正月元日
 せふん年豆まく。此豆
 村社八幡神社上ル事。

福内鬼外
 皇太后宮
 様御玉通

一 二月二日旧正月元日せつふん年豆
 まく○此豆村社八幡神社上ル事○
 福内鬼外○六時四十分二皇太后宮
 様御玉通



二月三日長吉千福之休。

半次郎 豊作 深良土屋
 忠四郎 梅屋 又半四郎
 へ年一に行御酒吞事。

此日旧正月 改日と云
 立春後九時十九分
 せつ也。

二月三日長吉千福ニテ休○半次郎
 豊作深良土屋忠四郎梅屋又半四郎
 様へ年しに行御酒吞事○此日旧正
 月式日上々の天キ立春後九時二十
 九分正月せつ也○



二月四日
 半次郎と木切
 上之原行。
 長吉千福行。
 休○西風ふく○日
 野屋ヨリ酒
 拾五銭買○
 おさた木は
 かく○

一 二月四日半次郎真木切ニ上之原行
 ○長吉千福へ行休○西風ふく○日
 野屋ヨリ酒拾五銭買○おさた木は
 かく○



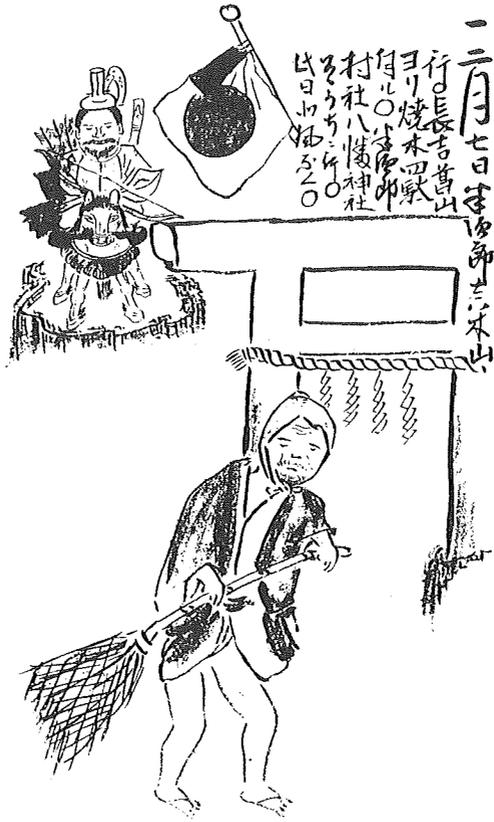
二月五日
 御料地西横山下ヨリ東
 横山東迄此ヨリ北山火地ある此日
 山番真田善平君二仁杉新吉君行○
 西風ふく○御料地西横山下ヨリ東
 横山東迄此ヨリ北山火地ある此日
 山番真田善平君二仁杉新吉君行○

一二月五日半次郎真木切二行○此日
 西風ふく○御料地西横山下ヨリ東
 横山東迄此ヨリ北山火地ある此日
 山番真田善平君二仁杉新吉君行○

*1 大野原の金沢地先。



二月六日上之原ヨリ長吉真木六駄
 付ル○半次郎真木切○此日西風ふ
 く○寒中ヨリさむい



一二月七日半次郎真木山へ行○長吉
 葛山ヨリ焼木四駄付ル○半次郎村
 社八幡神社そうち二行○此日北風
 ふく○

二月八日役場栄七様ト
 岩佐仲次郎様ヲ酒吞
 日野屋ニ酒吞ニ酔ハシメ
 酒吞ノ水呑

酔さめハ
 酒と
 字のふんを
 のこ



一 二月八日役場栄七様ト岩佐仲次郎
 様半次郎此名ニて日野屋ニて酒吞
 ○此夜二酔の水呑○

三 酔さめハ酒といふ字のへんをの



一 二月九日おまたあうら勝又與次郎
 殿嫁おたか女此三名にてきのほか
 く○長吉こいかける○半次郎真木
 山へ行○



二月十日
朝日様抱
六拾〇
長吉上之
石脇大庭嘉
大野原御料地割
取字平石上三反
分借地也○長吉見二行○

二月十日朝日様抱瘡植^{*1}○長吉上之
原ヨリ焼木三駄付ル○石脇大庭嘉
吉大野原御料地割取字平石上三反
分借地也○長吉見二行○

*1 医者朝日倉吉。



二月十一日金毘羅山家根ふく手間
 人足小林伊三郎勝又国太郎○勝又
 半次郎○勝又角太郎○中川滝次郎
 ○中川庄平○西川清次郎勝又鉄五
 郎○勝又久作○中川助次郎○外川
 新七○岩せ重中川惣平○白井善右
 工門○西川広蔵○西川和七○磯べ
 太市○西川定吉○西川久蔵西川安
 太郎○勝又米吉○勝又丈平○西川
 初太郎○湯山順作○西川与三郎○
 中川滝次郎君御家内様ヨリ御神酒
 代金拾銭いた、く事○上之湯山様
 御神酒壺升いた、く事○

二月十一日金毘羅山家根ふく手間
 人足小林伊三郎勝又国太郎○勝又
 半次郎○勝又角太郎○中川滝次郎
 ○中川庄平○西川清次郎勝又鉄五
 郎○勝又久作○中川助次郎○外川
 新七○岩せ重中川惣平○白井善右
 工門○西川広蔵○西川和七○磯べ
 太市○西川定吉○西川久蔵西川安
 太郎○勝又米吉○勝又丈平○西川
 初太郎○湯山順作○西川与三郎○
 中川滝次郎君御家内様ヨリ御神酒
 代金拾銭いた、く事○上之湯山様
 御神酒壺升いた、く事○

金毘羅山大権現祭 氏子中
 秋葉山大権現祭 氏子中

*1 湯山三家のうちの上湯山家。

二月十二日 半次郎 二本松前田
 可我々之愛の依野原内田へ半紙
 彦○中狩武田源太郎君へ半紙
 彦○三嶋伊勢彦へ半紙
 彦○長吉上之原ヨリも長吉芝割
 大庭長吉割取御料地
 字二年右へ長吉芝割
 物○おうらぬい葛山焼木取二行○
 煉木取二行○



一二月十二日半次郎二本松前田へ半
 紙彦へ売○佐野原内田へ半紙彦へ
 売○中狩武田源太郎君へ半紙彦へ
 売○三嶋伊勢彦^(中土彦)へ半紙彦へ売伊勢
 彦にて品々買物する也○長吉上之
 原ヨリ真木彦駄付ル○大庭長吉割
 取御料地字平石へ長吉芝彦駄かる
 ○おうらぬい葛山焼木取二行○

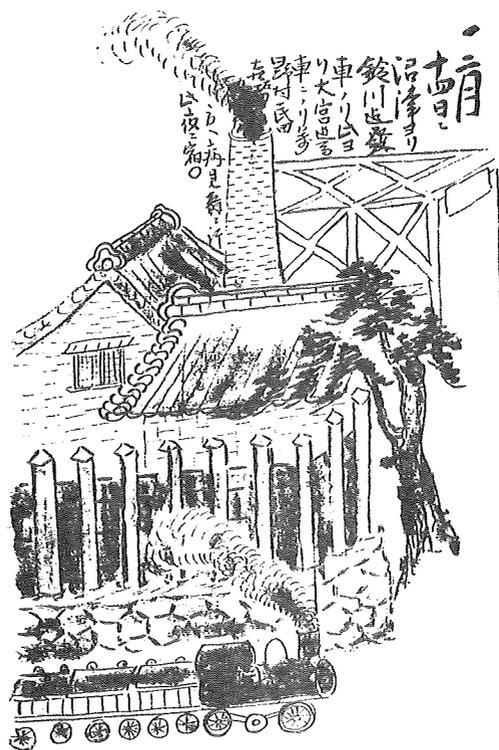
*1 三島町久保（現中央町）の呉服商。

二月十三日富士郡大宮町内
 家野新田武田富太郎殿ヨリ
 母病ニハカキ前十時ニケル○
 長吉葛山ヨリ焼木ヲ駄付ル
 止原ヨリ三駄付ル○
 おうらぬい葛山ヘ焼木トリニ行○
 半次郎上之原真木切ニ行○
 上之原と本切ニ行○



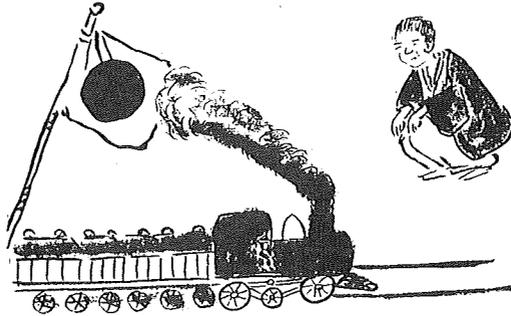
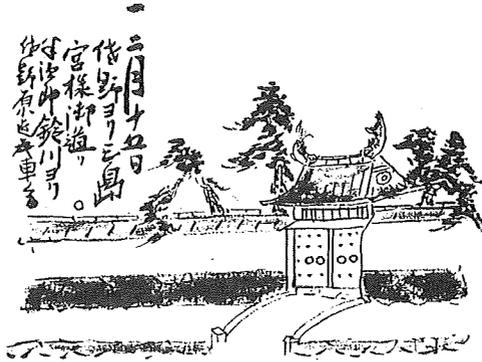
二月十三日富士郡大宮町内萬野新
 田^{*1}武田富太郎殿ヨリ母病ニてはが
 き前十時ニくる○長吉葛山ヨリ焼
 木式駄付ル上之原ヨリ三駄付ル○
 おうらぬい葛山ヘ焼木トリニ行○
 半次郎上之原真木切ニ行○

*1 富士宮市万野原新田。



一二月十四日ニ沼津ヨリ鈴川迄^{*}発車
 ノリ此ヨリ大宮迄馬車ニノリ萬野
 村武田喜左工門方へ病氣見舞ニ行
 此夜二宿○

*1 富士市鈴川。



二月十五日佐野ヨリ三島宮様御通
り○半次郎鈴木ヨリ佐野原迄キ車
くる

* 1 伏見宮家第八子小松宮彰仁。
当時三島に別邸があった。



一二月十六日半次郎仙年寺へ白米亭
 升上ル○葛山岩佐仲次郎殿方にて
 酒呑○長吉繩ない○此日雨ふる○
 小林伊三郎殿方二秋葉講ある○

秋葉山大権現

二月十七日朝日様
 痘疹植一才ヨリ四十才迄
 植事○半次郎長吉之
 上之原と、木山へ行五駄
 自ル○前夜ニ雪ふる



一二月十七日朝日様痘瘡植一才ヨリ
 四十才迄へ植事○半次郎長吉上之
 原真木山へ行五駄付ル
 ○前夜ニ雪ふる



二月十八日
 日勝又市太郎
 様社言○
 杉本宇平次
 様社言○
 此日休○

一二月十八日勝又市太郎様祝言○杉
 本宇平次様祝言行○長吉廿一日分
 此日休○

二月十九日杉本宇平次君
祝言行酒酌たぐさる○
此日雪ふる○

相生の松に
みとりや
春雪



二月十九日杉本宇平次君祝言二行
御酒いた、く事○此日雪ふる○

相生の松にみとりや春雪



二月廿日小林伊三郎君父老回忌二
 行南無阿彌陀
 雨ふる○長吉繩十五ほ出きる○前
 六時地しんなる

二月廿日小林伊三郎君父老回忌二
 行南無阿彌陀
 雨ふる○長吉繩十五ほ出きる○前
 六時地(雲)しんなる
 南無阿彌陀

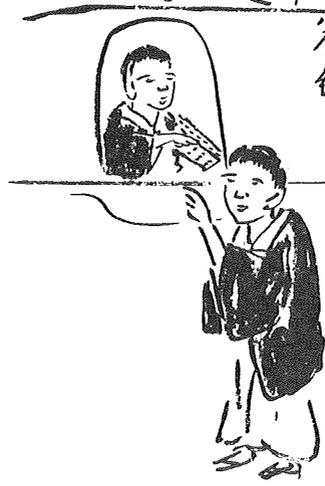
二月廿一日長吉休
 日次郎上ケ田
 酒吞口以ヨリ
 吉市殿
 乙吉殿外二名

廿日正月
 大黒天祭
 上之原御林東
 上山火地ある
 此日山邊勝又
 乙吉殿外二名



二月廿一日長吉休○半次郎上ケ田
 勝又喜市殿酒吞○此ヨリ真木山へ
 行○此日正月廿日恵比寿大黒天祭
 ○上之原御林東上山火地ある此日
 山番勝又乙吉殿外二名○

二月廿二日半次郎佐野原
 迄行○三井屋三買物ありある○
 以傷之金九銭又文作君渡○長
 吉芝かり二行○御料地大野原
 平石上山火地あり



二月廿二日半次郎佐野原迄行○三
 井屋にて買物品々ある○役場へ金
 九銭六厘納此金勝又文作君渡○長
 吉芝かり二行○御料地大野原平石
 上山火地ある

二月廿三日勝又與次郎殿
 勝又付次郎上之原山麓。
 長吉葛山ヨリ焼木五駄付ル。



二月廿三日勝又與次郎殿勝又半次
 郎上之原山番○長吉葛山ヨリ焼木
 五駄付ル○



二月廿五日半次郎新宿
 紺屋行の以上位三熱海
 高橋政吉殿杉苗はなし此宿



二月廿四日長吉上之原ヨリ
 駿不三駄付ルヨリ宮原畑へこいかける
 〇勝又国太郎君御家内上酒五合
 いた、く此酒うまい
 家内ぬい御殿場紙売二行

二月廿四日長吉上之原ヨリ焼木三
 駄付ル〇此ヨリ宮原畑へこいかけ
 る〇勝又国太郎君御家内上酒五合
 いた、く此酒うまい
 家内ぬい御殿場紙売二行
 二月廿五日半次郎新宿紺屋行〇此
 夜二熱海高橋政吉殿杉苗はなし此
 宿

*1 駿東郡清水町新宿の紺屋秋山家。

熱海字入水口
苗
みる
半次郎下和
賣



「 熱海字入水口」 「 苗
みる」 「 半次郎下和」
「 売」

廿八日長吉石脇植松
後寫



〔 廿八日長吉石脇植松 〕
〔 馬 〕

一 三月二日中川

藏殿長男

市こまそうしき

休事やすみ○日野屋

酒拾五錢買○家内ぬい石

殿つきや

一 三月二日中川 「藏殿長男」

「市殿そうしき○休事○日野屋

「酒拾五錢買○家内ぬい石」

「殿つきや」

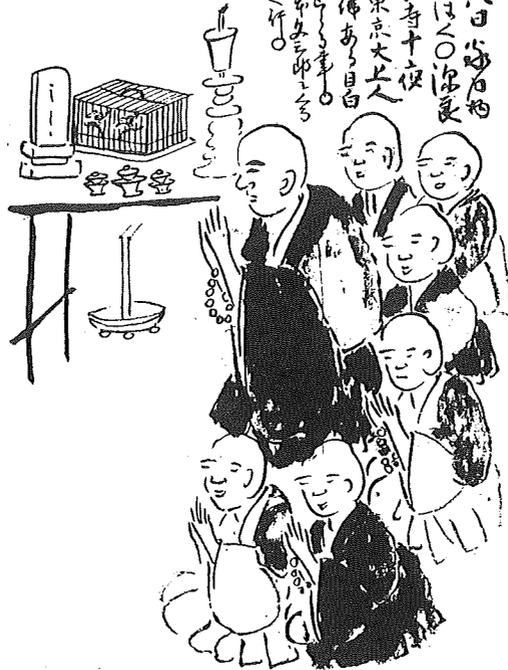
三月 四日 家内物紙草三ツ又はぐ○
 半次郎三ツ切○日野屋ヨリ酒拾五
 銭買○此夜南雨ふる○



一 三月四日家内物紙草三ツ又はぐ^{*1}○
 半次郎三ツ切○日野屋ヨリ酒拾五
 銭買○此夜南雨ふる○

*1 紙の原料のミツマタを蒸してその樹皮を剥ぐ。

三月六日家内物紙草三ツ又はく○深良切久保西安寺十夜念仏ある東
 京上人南無阿弥陀仏ある目白鳥
 身は、
 伊豆桜田福本文三郎
 殿くる此夜二岩波へ行○



一 三月六日家内物紙草三ツ又はく○
 深良切久保西安寺十夜念仏ある東
 京上人南無阿弥陀仏ある目白鳥
 はなする事○伊豆桜田福本文三郎
 殿くる此夜二岩波へ行○

* 1 賀茂郡松崎町桜田。



一 三月七日成田山行
 山行三日成田山行
 松多喜次君○中川太市君○湯山良吉
 深良勝又岩藏君○勝又半次郎此六名
 二 佐野ヨリ七時式十分キ車ノリ
 東京新橋迄行新橋二後一時式分也
 三 本所ニて後五時式分キ車ニて成田町
 佐野屋宿しく料三十銭払
 四 此夜六時ヨリ雨ふる

一 三月七日成田山行真田富太郎君植松多喜次君○中川太市君○湯山良吉深良勝又岩藏君○勝又半次郎此六名
 二 佐野ヨリ七時式十分キ車ノリ東京新橋迄行新橋二後一時式分也
 三 本所ニて後五時式分キ車ニて成田町佐野屋宿しく料三十銭払
 四 此夜六時ヨリ雨ふる



一三月八日六時成田山にて護摩焼講中安全御札式後
 大之○成田ヨリ東京本所迄キ車ノリ兩國ヨリ浅草寺へ行○発車場前大木屋ニ
 中川太市殿半次郎宿しく料金三十銭
 此日雨ふる

一三月八日六時二成田山にて護摩焼講中安全御札式十枚いた、く○成田ヨリ東京本所迄キ車ノリ兩國ヨリ浅草寺へ行○発車場前大木屋にて中川太市殿半次郎宿しく料金三十銭
 此日雨ふる

三月九日東京

上野東照宮池をはた
次郎酒香酒代三十式錢

芝寺行

新橋田

中野和

田原子

酒香

外さし味

宿料三十五

拂ひ雨宮

芝神明

東照宮神前



一 三月九日東京上野東照宮池をはた

弁天宮^{*1} ○芝愛宕神^{*2} ○芝寺行^{*3} ○芝神

明^{*4} ○新橋田中屋宿植松君真田君半

次郎酒香酒代三十式錢 払外二さし

味一ツ ○ ○ ○ 宿料三十五

錢払 ○此雨ふる

東照宮神前

*1 東京都台東区上野の東照宮および同区池之端の弁天宮。

*2 東京都港区芝の愛宕神社。

*3 東京都港区芝の増上寺。

*4 東京都港区芝の神明宮。

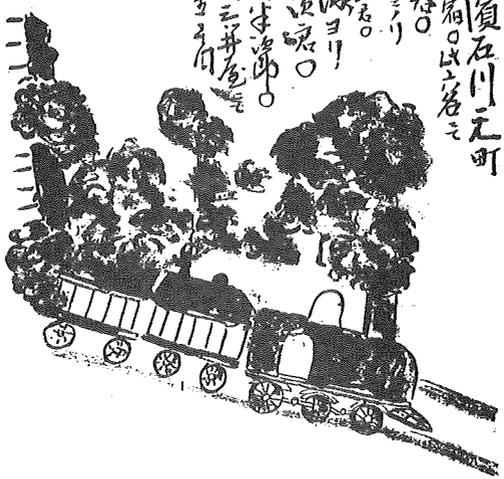


三月十日横浜

一三月十日横浜

三月十一日横濱石川元町

幸七殿方新夜二宿以上各之
 酒呑はあさ酒呑
 横濱十時式十分キ車
 幸七殿方新夜二宿以上各之
 湯山良吉君平塚ヨリ
 大山一行○植松太喜次郎
 中川太市君○相又半次郎
 佐野迄ノる○佐野三ツ井屋
 半次郎品々買代金壹円六十五銭
 半次郎品々買代金壹円六十五銭



一 三月十一日横濱石川元町真田幸七
 殿方前夜二宿○此六名にて酒呑○
 此あさ酒呑○横濱十時式十分キ車
 二ノリ真田富君勝又岩藏君○湯山
 良吉君平塚ヨリ大山へ行○植松太
 喜次君○中川太市君○勝又半次郎
 ○佐野迄ノる○佐野三ツ井屋にて
 半次郎品々買代金壹円六十五銭
 払事○



一三月十二日己巳白蛇^(子)矢才天祭御神
上御水上ル



一三月十三日此日旧二月初午祭豊作
 半次郎葛山宮川瘡守稲荷大明神へ
 行○

奉納正一位稲
 稻荷大□神
 奉納正一位稲大
 奉納正一位稲荷

*1 葛山下条の宮川橋近くにまつら
 れる瘡守稲荷。

一 三月十五日長吉麦作切○
 此日雨ふる○半次郎市へあがる○佐野久
 保庄三郎様ヨリ上酒四十銭買○

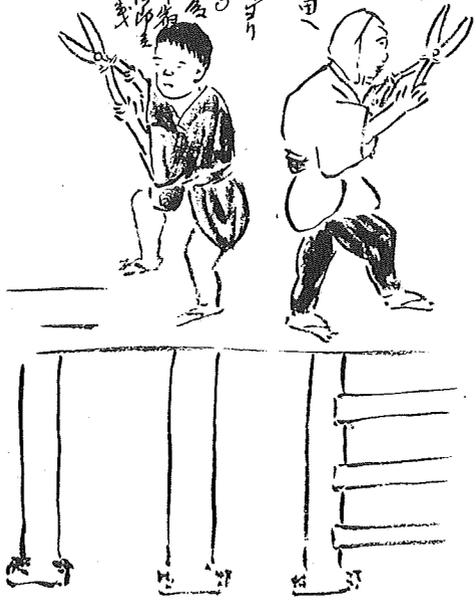
一 十六日長吉麦作切○
 此夜二雨ふる○石脇大
 庭半市様御父様之病見舞二御かし
 壱箱上ル○此夜二雨ふる○



一 三月十五日長吉麦作切○此日雨ふる○半次郎家根へあがる○佐野久保庄三郎様ヨリ上酒四十銭買○
 一 十六日長吉麦作切○半次郎二本松いかけ屋ヨリはりがね買○石脇大庭半市様御父様之病見舞二御かし壱箱上ル○此夜二雨ふる○

*1 麦を蒔くための畝を作ること。
 *2 なべ、かまなどの銅・鉄器の穴をふさぐ職人。

一 三月十七日
 吉様勝又角太郎様から家内ぬい下
 和田へ紙売二行○久保庄三郎様ヨ
 リ上酒三十銭買○新田池田徳次郎
 殿長男長泉村本宿川にてしぬ徳次
 郎殿くやみ二行金式銭御仏前へ上
 ル



一 三月十七日半次郎馬屋家根外川兼
 吉様勝又角太郎様から家内ぬい下
 和田へ紙売二行○久保庄三郎様ヨ
 リ上酒三十銭買○新田池田徳次郎
 殿長男長泉村本宿川にてしぬ徳次
 郎殿くやみ二行金式銭御仏前へ上
 ル

一 三月十八日上ケ田馬ぬいニうら下
 和杉山伴吉様ヨリ紙草しび拾五
 ヲ三百目買
 油屋ヨリ炭買取
 長
 吉麦作切
 半次郎上之原
 山見之行



一 三月十八日上ケ田馬ぬいニうら下
 和杉山伴吉様ヨリ紙草しび拾五
 ヲ三百目買
 油屋ヨリ炭買取
 長
 吉麦作切
 半次郎上之原山見二行



一 三月十九日此日西山東山八合目迄雪ふる里ハ雨ふる○石脇大庭半市様父様へ御仏前へ金五錢上○長吉後二時迄真木割此ヨリ休○此日さむい〜半次郎酒吞事○



一 三月二十日中川民次郎
 振父利吉様七回忌行○
 ひかん中日休也○
 此日雨ふる○

一 三月二十日中川民次郎様父利吉様
 七回忌行○ひかん中日休也○此日
 雨ふる○

南無阿弥陀



三月廿一日平松幸藏君半次郎与三郎殿方にて酒吞○栄屋湯入○前田梅太郎幸藏半次郎酒吞○

一三月廿一日平松幸藏君半次郎与三郎殿方にて酒吞○^{*1}栄屋湯入○前田梅太郎幸藏半次郎酒吞○

栄橋

*1 石脇の銭湯。栄橋湯とも記され日記に類出。

三月廿二日長吉麦作切○
 佐野久保庄三郎様ヨリ酒式十錢買○
 深良村川坂廣瀬貞次郎殿へ御仏前へ金式
 錢上ル○

廿三日長吉麦作切○
 日野屋ヨリ上酒十五錢○



一 三月廿二日長吉麦作切○佐野久保
 庄三郎様ヨリ酒式十錢買○深良村
 川坂広瀬貞次郎殿へ御仏前へ金式
 錢上ル

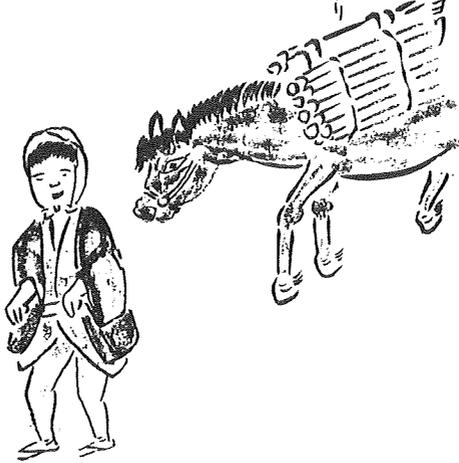
一 廿三日長吉麦作切○日野屋ヨリ上
 酒十五錢○

三月廿四日長吉
 おさだ御田地へ
 つみこいする
 半次郎平松服部彦
 太郎へ行田地はなし
 する佐野久保
 庄三郎様ヨリ上酒式
 拾銭買○



一三月廿四日長吉二おさだ御田地へ
 つみこいする○半次郎平松服部彦
 太郎へ行田地はなしする佐野久保
 庄三郎様ヨリ上酒式拾銭買○

三月廿五日長吉葛山ヨリ
 焼木志駄
 とる○唐もろこしまく○山神戸池
 谷七平様え紙漉三郎平殿ちり紙壺
 申すや



一 三月廿五日長吉葛山ヨリ焼木志駄
 とる○唐もろこしまく○山神戸池
 谷七平様え紙漉三郎平殿ちり紙壺
 〆切○

*1 ヤマノカミド。御宿の地名。



一三月廿六日此北雨ふる○石脇栄屋
 大庭半次郎殿佐野定七殿半次郎酒吞此酒代金五錢借用也

一三月廿六日此北雨ふる○石脇栄屋
 へ入湯二行大庭与左工門殿佐野定
 七殿半次郎酒吞此酒代金五錢借用
 也○

火之用心
 先客万来
 植松氏

三月廿七日石脇湯入

半次郎とこばみこみする

十四日分此

大庭与三郎殿

酒吞○此日北雨ふるさむく

むく



一 三月廿七日石脇湯入半次郎とこば

二 二て頭かりこみする○十四日分此

日ニ休事○栄屋ニて大庭与三郎殿

前田長作殿酒吞○此日北雨ふるさ

むくく 此日雨ふる○

一三月廿八日土田勝又喜市
 殿之伴以酒吞を半治郎
 以三名之田地けうんとう
 呑中を以て字んとう呑。
 酒呑の長吉葛山ヨリ
 味来を秋ふる。○は日ハ時迄
 雨ふる。



一三月廿八日上ケ田勝又喜市殿ニテ
 深良源吉殿半次郎此三名ニテ田地
 はなしする喜市殿内ニてうんとう
 喰○酒呑○長吉葛山ヨリ焼木壱駄
 きる○此日八時迄雨ふる○



二月廿九日旧二月廿七日也佐野原ヨリ
 松田迄キ車ニ行以ヨリ大山ノ行
 阿夫利神社行○平松服部大
 殿へ金式十錢上ル○

一三月廿九日旧二月廿七日也佐野原
 ヨリ松田迄キ車ニ行此ヨリ大山
 へ行阿夫利神社行○平松服部大藏
 殿へ金式十錢上ル○



一 三月三十日みのげヨリ松田迄くる
 佐野原迄キ車にてくる平松服部彦
 太郎殿にて酒呑○此日大雨ふる○佐野原
 服部大八様御家内様二傘を借用



一 三月三十日みのげヨリ松田迄くる^{*1}
 佐野原迄キ車にてくる平松服部彦^{*2}
 太郎殿にて酒呑○此日大雨ふる○
 佐野原服部大八様御家内様二傘を
 借用

*1 神奈川県秦野市箕毛。
 *2 神奈川県足柄上郡松田町。

一 三月三十一日 家内ぬい石脇大庭嘉
 吉殿へ十時迄惣たん二行○此ヨリ
 家内深山紙売二行○田向土屋喜十
 郎様へ草花すこし上ル○勝又豊吉
 殿へ家根ふき二行○



一 三月三十一日 家内ぬい石脇大庭嘉
 吉殿へ十時迄惣たん二行○此ヨリ
 家内深山紙売二行○田向土屋喜十
 郎様へ草花すこし上ル○勝又豊吉
 殿へ家根ふき二行○

一 四月一日家内ぬい御殿場へ
 紙売行○半次郎石脇大庭
 嘉吉殿惣段二
 行○紙漉松長梅吉殿ちり紙式ノ切
 一大伴（御）此夜二大雨ふる



一 四月一日家内ぬい御殿場へ紙売二
 行○半次郎石脇大庭嘉吉殿惣段二
 行○紙漉松長梅吉殿ちり紙式ノ切
 一大伴（御）此夜二大雨ふる

四月二日旧三月一日

五節句鄙様上儿御休事。
 公孫女石脇大庭嘉吉
 殿惣段二行○沼津ヨリ
 嘉吉書面午後四時之る
 此日大雨ふる○半次郎
 頭病ニて休○紙漉松長
 梅吉殿ニ金壹円小使渡

四月三日分中川惣平様
 ヲリ金拾円也請取○小使渡
 御殿場紙売二行○



一 四月二日旧三月一日五節句鄙様上

ル餅作事○家内ぬい石脇大庭嘉吉
 殿惣段二行○沼津ヨリ嘉吉書面午
 後四時くる此日大雨ふる○半次郎
 頭病ニて休○紙漉松長梅吉殿ニ金
 壹円小使渡○

○ 四月三日分中川惣平様ヨリ金拾円
 也請取○家内ぬい御殿場紙売二行



四月三日神武天皇祭

—
四月三日神武天皇祭

四月四日 三月三日
 鄙祭○勝又 弥平様父
 久右御様志○半次郎行
 事○長吉休○富士郡大宮町
 氏日幸作三名之くる



一 四月四日 旧三月三日 鄙祭 ○勝又
 弥平様 父久右御門様 しぬ半次郎 行
 事 ○長吉休 ○富士郡大宮町 武田幸
 作三名 二てくる



一 四月五日武田幸作新田土屋茂八
殿へ行勝又與次郎殿半次郎上之原
山番○長吉千福病にて休○

一四月六日家内御殿場
 紙売二行〇午
 十一時ヨリ雨ふる
 〇長吉千福にて
 病休〇紙草沓釜にる〇



一四月六日家内御殿場紙売二行〇午
 十一時ヨリ雨ふる〇長吉千福にて
 病休〇紙草沓釜にる^{*1}〇

*1 紙の原料の白皮を灰汁と煮る。

四月七日御宿ヨリ深良山銭かみ石迄
 雨ふれる○此ヨリ天キ○海平ニ
 姥子湯場へ後壺時行此ヨリ酒呑○新
 橋高杉宇之助様ニ○萩かふ勝又弥
 三郎様○妻おいち○郡内鳴沢村佐
 藤儀三郎○渡辺おつめ○渡辺ふみ
 ○沼田もろ久保小松市郎平○萩原
 小野田おいま○小野田おうら○ほ
 り内おさだ○北久原おさい○おさ
 だ○

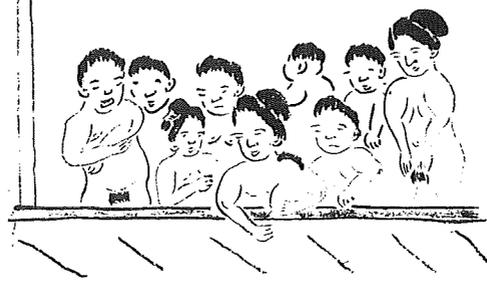


- *1 深良の原にある深良七木七石の
 一つ。
- *2 ウミダイラ。箱根山中茶畑の地
 名。
- *3 御殿場市萩蕪。
- *4 山梨県南都留郡鳴沢村。
- *5 御殿場市沼田と諸久保(笹塚)
 地区。
- *6 御殿場市北久原。



一 四月八日ぬい姦子ヨリニ時みしく
行○

二月九日此日大雨ふる
 姥子山薬師如来南無阿弥陀佛
 二十日大湯二入事○



一四月九日此日大雨ふる姥子山薬師
 如来南無阿弥陀佛
 二十日大湯二入事○

火之用心

高せ氏

*1 神奈川県足柄下郡箱根町姥子温泉。眼病に効く。

四月十一日 勝又長太郎君後壺時二
 復是時之ころ半次郎家内ぬい足病て茶畑
 女のみ病て茶畑村に行は茶畑
 及るころのちん銭金三十銭
 事○ 神場勝又小十郎君酒吞
 酒吞事○



一 四月十一日勝又長太郎君後壺時二
 くる○半次郎家内ぬい足病て茶畑
 村芹沢幸助殿馬てくる○ちん銭金
 三十銭払○神場勝又小十郎君酒吞
 事○

四月十三日神場村勝又小十郎様御
 酒呑○御殿（御殿場）生北久原田代おさい様
 勝又さだ様後三時二行○此夜旧三
 月十二日姥子山薬師如来行南阿弥
 陀

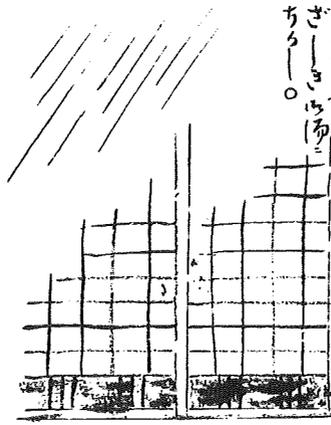


一 四月十三日神場村勝又小十郎様御
 酒呑○御殿（御殿場）生北久原田代おさい様
 勝又さだ様後三時二行○此夜旧三
 月十二日姥子山薬師如来行南阿弥
 陀

四月十四日勝又おしう○おさだ○
 勝又おけい○おうら○みしくヨリ
 くる○神場勝又小十郎殿半次郎干
 石湯場石村様方ニて神場村勝又
 小十郎殿酒吞此代金小十郎殿
 金小十郎殿
 小十郎殿酒吞此代金小十郎殿



一 四月十四日勝又おしう○おさだ○
 勝又おけい○おうら○みしくヨリ
 くる○神場勝又小十郎殿半次郎干
 石湯場石村様方ニて神場村勝又小
 十郎殿酒吞此代金小十郎殿
 半次郎いたゝく



一四月十五日姥子温泉場高せ様酒
 升あしの塩焼拾式本のく事○
 此日大雨ふる○南七番ざしき御湯
 二ちかし○

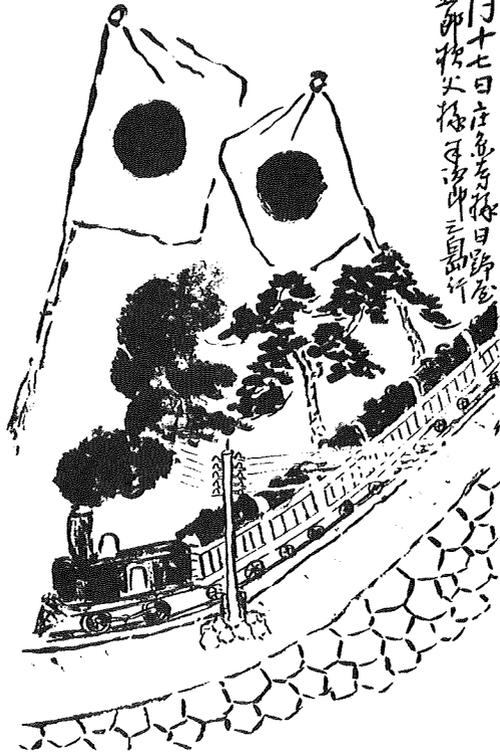


一四月十五日姥子温泉場高せ様酒
 升あしの塩焼拾式本のく事○
 此日大雨ふる○南七番ざしき御湯
 二ちかし○

上酒
 高せ氏



一 四月十六日公根勝又甚七様式男三
 十郎殿半次郎姥子ヨリくる○



一
四月十七日庄色寺様日野屋
源五郎様火持可治郎三島行

一
四月十七日庄（正四寺）門寺様日野屋源五郎
様父様半次郎三島行

一 四月十八日 佐野久保庄三郎様
上酒半紙買。

一 十九日 勝又国三郎殿
限床公根手間長吉行○
此日小雨ふる○建原半紙宮原
紙行○佐野下原若松屋半紙
半紙半紙○佐野原大田屋半紙
半紙半紙○佐野原大田屋半紙
半紙半紙○佐野原大田屋半紙



一 四月十八日 佐野久保庄三郎様上酒
半紙買○

一 十九日 勝又国三郎殿隱居家根手間
二 長吉行○此日小雨ふる○半次郎
宮原畑へ行○佐野下原若松屋半紙
半紙半紙○佐野原大田屋半紙半紙
半紙半紙○二本松上杉様へ半紙半紙

一 四月廿日沼津魚屋ヨリ
 あじ買。長吉おうら
 半次郎芋植事。おさだ
 におきた。おけい。
 姥子ヨリくる。



一 四月廿日沼津魚屋ヨリあじ買○長
 吉おうら半次郎芋植事○おさだ○
 おけい○姥子ヨリくる○

一 四月廿一日長吉ぬい時之須へ紙草
 付二行○半次郎おうらつくね芋植
 ル○紙漉七九白四メ切○ちり大伴
 四メ時之須へ売二行○此夜二南風
 二大雨ふる○湯山半七郎様ヨリ使
 徳蔵木苗御はなしある○



一 四月廿一日長吉ぬい時之須^{*}へ紙草
 付二行○半次郎おうらつくね芋植
 ル○紙漉七九白四メ切○ちり大伴
 四メ時之須へ売二行○此夜二南風
 二大雨ふる○湯山半七郎様ヨリ使
 徳蔵木苗御はなしある○

* 1 御殿場市印野の時の菓地区。

四月廿二日前夜ヨリ大雨ふる

午十二時迄南風大雨ふる。

佐野原三郎銀行三金札五円也

借用但し半紙拾五円也書入證人小泉村

佐野二本松鈴木萬次郎殿○佐野久

保庄三郎様上酒壺升五合買取○長

吉雨にて休○石脇大庭与三郎殿

半次郎めし喰○旧三月廿一日弘

法大師祭○長吉千福にて休○



一 四月廿二日前夜ヨリ大雨ふる午十

二時迄南風大雨ふる○佐野原三頭

銀行^{*1}にて金貳拾五円也借用但し半

紙七九伴三十式ノ書入證人小泉村

佐野二本松鈴木萬次郎殿○佐野久

保庄三郎様上酒壺升五合買取○長

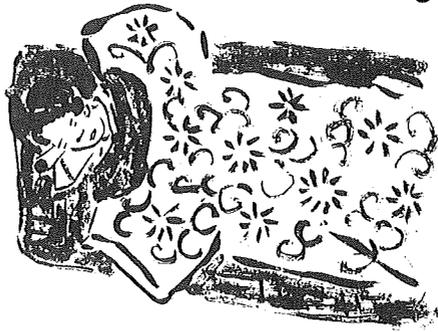
吉雨にて休○石脇大庭与三郎殿

半次郎めし喰○旧三月廿一日弘

法大師祭○長吉千福にて休○

*1 東京日本橋に本店をおいた三頭銀行の佐野支店。

一 四月廿三日長吉千福ニテ休○ぬい
足病ニテ休○半次郎麦作切○
麦作切○

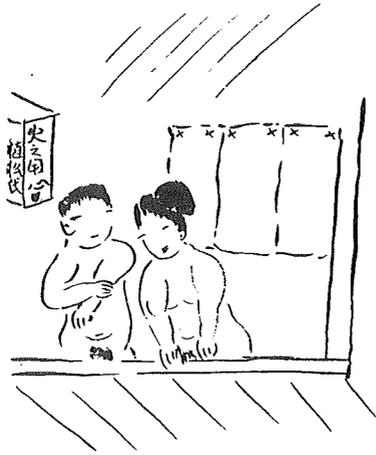


一 四月廿三日長吉千福ニテ休○ぬい
足病ニテ休○半次郎麦作切○

四月廿四日半次郎新橋萬屋ちり
 系屋ちり半紙壹圓石惣梅
 可物大伴ちり半紙壹圓同心丸
 半紙壹圓伴太文壹圓長吉千福
 休○本力ぬん病之休○
 陸野久保庄三郎殿梅上酒
 三杯賞以酒三杯殿梅吉殿
 三吞事○紙漉梅吉殿
 渡分勘定金拾部同半次郎後○



一 四月廿四日半次郎新橋萬屋ちり
 半紙壹圓売○万惣梅半紙大伴ちり
 壹圓売○同所かしや半紙壹圓大伴
 九丈売○長吉千福二て休○家内ぬ
 い足病二て休○佐野久保庄三郎様
 上酒壹升買此酒三郎殿梅吉殿三名
 二吞事○紙漉梅吉殿渡分勘定金拾
 部同半次郎後○



四月廿五日大雨ふる○石脇
 植松氏吉殿湯二行○長吉千福之
 休。



一 四月廿五日大雨ふる○石脇植松梅
 吉殿湯二行○長吉千福にて休○

火之用心
 植松氏

一 四月廿六日 静岡生美和村
 足久保あひな之松長梅多殿二妻おまき
 は日十一時五十分キ車にて静岡迄行
 ○長吉千福之休○家内ぬい石脇
 湯二行○千福鈴木伊平殿へ長吉殿
 見二おうら○半次郎行



一 四月廿六日 静岡生美和村足久保あ
 い沢にて松長梅吉殿二妻おまき此
 日十一時五十分キ車にて静岡迄行
 ○長吉千福にて休○家内ぬい石脇
 湯二行○千福鈴木伊平殿へ長吉殿
 見二おうら○半次郎行

男三十五才
 女二十才 女子旧正月十日

四月廿七日す、はく〇千福へ長吉
 十福、長吉見へ行〇
 石脇大庭与三郎殿ヨリ
 三駄付ル〇
 おうら石脇へ行
 焼二行

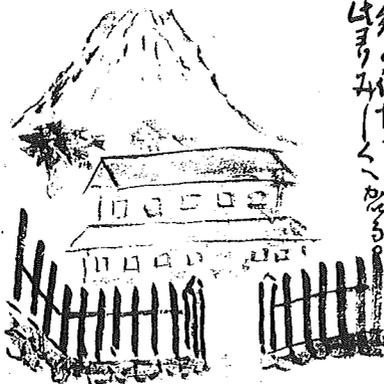


一 四月廿七日す、はく〇千福へ長吉
 見二行〇石脇大庭与三郎殿ヨリこ
 い三駄付ル〇おうら石脇へ行めし
 焼二行

一 四月廿八日紙漉三郎平殿長男市太
 郎殿はなとり二くる○千福秋山吉
 藏あらしろかく○佐野久保庄三郎
 様上酒壺升式合買○市太郎吉藏宮
 原こい四（巻）かかつぐ○



一 四月廿八日紙漉三郎平殿長男市太
 郎殿はなとり二くる○千福秋山吉
 藏あらしろかく○佐野久保庄三郎
 様上酒壺升式合買○市太郎吉藏宮
 原こい四（巻）かかつぐ○



四月廿九日半次郎須山村田向土屋
喜十郎様へちり半紙壺メ七九白壳
辰五郎松源升清助様方
須山役場下ニて馬ヨリ半次郎をちる事
ハヨリ馬ヨリ半次郎をちる事



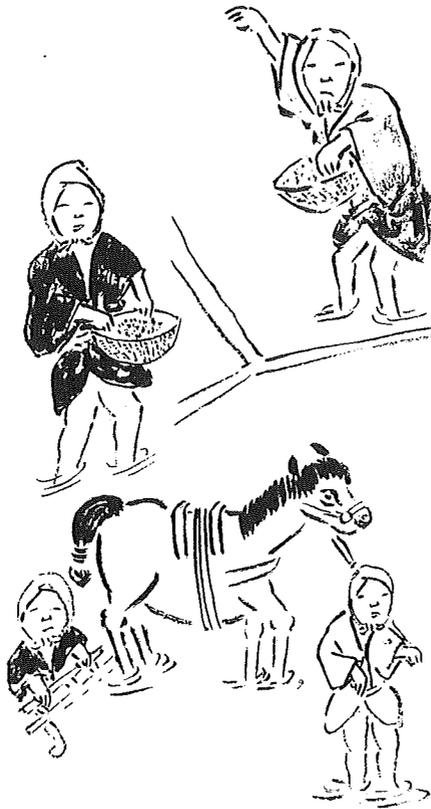
一 四月廿九日半次郎須山村田向土屋
喜十郎様へちり半紙壺メ七九白壳
○久保杉山辰五郎様隠居清助様方
ニて上酒壺升吞須山役場下ニて馬
ノリ馬ヨリ半次郎をちる事○此ヨ
リみしくへかいる○

一四月三十日午前三時二時又奥次郎殿へ
 男馬生○佐野三井屋糸百五十目買○半紙壺メ
 喜市蚕はく事○半次郎上之原山へ木
 ほうとり二行○



一四月三十日午前三時二時又奥次郎
 殿へ男馬生○佐野三井屋糸百五十
 目買○半紙壺メ売○上ヶ田勝又喜
 市蚕はく事○半次郎上之原山へ木
 ほうとり二行○

*1 孵化したばかりの毛蚕を羽箒で
 蚕座に移すこと。



一 五月一日苗代二千福鈴木伊平殿式
 人くる○勝又與次郎殿嫁のはなし二行○

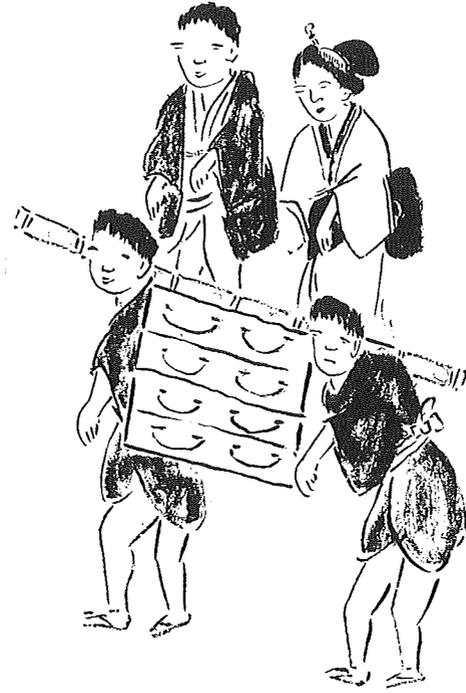
一 五月一日苗代二千福鈴木伊平殿式
 人くる○勝又與次郎殿嫁のはなし
 二行○

五月二日 勝又與次郎殿
 嫁惚たん、行○長吉千福三病休○
 公根村豆腐屋勝次郎様方へ
 行○長吉千福儀助○仲藏○豊吉先
 申上ル事○
 申上ル事○



一 五月二日勝又與次郎殿嫁惚たん二
 行○長吉千福二て病休○公根村豆
 腐屋勝次郎様方へ行千福儀助○仲
 藏○豊吉半次郎惣七殿此はなし申
 上ル事○

普
目
三
日



一
五
月
三
日

一 五月四日五日宮原畑へをかほまく

おさたお市三郎

半次郎三名行

草老駄かく

おうら石脇大庭

与三郎殿へ行



一 五月四日五日宮原畑へをかほまく

○おさた○市三郎○半次郎三名行

○長吉千福にて休○市三郎木之は

草老駄かく○おうら石脇大庭与三

郎殿へ行○

五月六日 半次郎姥子へ
 午前十一時行以ヨリ湯行。
 西長屋至生ある山
 塩崎君○萩田君外中三名
 赤子名いろいろはな
 しする事○



一 五月六日半次郎姥子へ午前十一時
 行此ヨリ湯二行○西長屋壺番にて
 葛山塩崎君○萩田君外二女中三名
 赤子名いろいろはな
 しする事○

一 五月七日八日姥子湯屋
 西ヶ藪ざしき八丈間こ。
 八日雨ふるの御殿生油法村
 鈴木徳次郎君ヨリ赤はら
 ある。半次郎宿ヨリ
 ちぎしふたこ。
 八日三元箱根ヨリ赤は
 ら魚金壹圓五十錢買事。



一 五月七日八日姥子湯屋西ヶ番ざ
 しき八丈間にて○八日雨ふる○御
 殿生深沢村鈴木徳次郎君ヨリ御は
 なしある○半次郎宿ヨリ御すしい
 た、く○八日三元箱根ヨリ赤はら
 魚金壹圓五十錢買事○

*一 ウゲイのこと。

五月九日 姥子ヨリ 後
 是時 葛山塩崎 君 荻田君
 半次郎 此三名ニくる
 後 志時ヨリ 雨ふる。



一 五月九日 姥子ヨリ 後志時 葛山塩崎
 君 ○ 荻田君 ○ 半次郎 此三名ニくる
 事 ○ 後志時ヨリ 雨ふる ○

五月十日半次郎

新宿秋山様へ系式

百五十目あつける

三嶋久保町伊勢彦

物を買事

日野屋ヨリ酒

木伊平殿へ

長吉殿はなし二行

十日半次郎畑へ行



一 五月十日半次郎新宿秋山様へ系式

百五十目あつける○三嶋久保町伊

勢彦様にて品々買物代払○日野屋

ヨリ酒貳拾銭買事○半次郎千福鈴

木伊平殿へ長吉殿はなし二行○

一 十一日半次郎畑へ行○

十二日か堰人足
 半次郎行○物代
 上湯山梅ヨリ
 人足割申付也



一十二日本堰人足半次郎行○物代上
 湯山様ヨリ人足割申付ル也

五月十三日千福鈴木伊平殿

長吉代田にあぜとりくる○付二伊平
 修平を三田方くる○日野屋ヨリ酒拾五錢
 於お我貫の千福鈴治三郎殿
 ヲリ産ぶち中々○あさお丁貫
 代金三圓お錢掛○信長西山
 殿七殿ヨリ信長鑑を渡世
 以代三十九錢由金中廿五錢渡世○



- 一 五月十三日千福鈴木伊平殿長吉代
- 二 田之あぜとりくる○付二伊平
- 殿三男くる○日野屋ヨリ酒拾五錢
- 買○千福鈴治三郎殿ヨリ戸ぶち式
- 十本○ぬき式丁買代金壹圓拾錢払
- 深良西山為七殿ヨリ信州鎌壹枚
- 買此代三十九錢内金式十五錢渡也
-

一 五月十四日粟ひべのまゝ
 市三郎少右衛門の住居
 庄三郎酒式共々買



一 五月十四日粟^{一様}ひべのまゝ
 市三郎
 こい付ル
 佐野久保庄三郎様酒式
 十五銭買

五月十五日佐野久保庄三郎様方ニ
 古谷君○下和田真田利十郎君半
 次郎鯉さし味ニ酒吞○此日大雨
 ふる○
 半次郎へけしこ場ニてする
 石脇大庭与三郎殿ニて半次郎
 酒吞勝又奥次郎殿嫁のはなしニ行
 行○



一 五月十五日佐野久保庄三郎様方ニ
 て古谷君○下和田真田利十郎君半
 次郎鯉さし味ニて酒吞○此日大雨
 ふる○半次郎へけしこ場ニてする
 事○石脇大庭与三郎殿ニて半次郎
 酒吞勝又奥次郎殿嫁のはなしニ行
 行○

五月十六日は日

大雨ふる○勝又與
殿嫁はなし○半太郎君
千福渡辺辰五郎君此三名にて公
根寺田様へ惣七殿へ御無心申入ル
事○市太郎田之草かる○



一五月十六日此日大雨ふる○勝又與
次郎殿嫁はなし二角太郎君○半次
郎千福渡辺辰五郎君此三名にて公
根寺田様へ惣七殿へ御無心申入ル
事○市太郎田之草かる○

*一 借金の申し込み。

五月十七日
 千福ヨリ長吉
 へては日あせとる
 市三郎了る三茶
 角太郎の関左大
 郎様へお茶三行
 付子南太郎殿前
 四時三男子生○小
 女お茶つみ三行此茶
 市三郎殿へ賣○



一五月十七日千福ヨリ長吉くる此日
 あせとる○市三郎馬にて草式駄か
 る○関右太郎様へくやみ三行○勝
 又角太郎殿へ前四時三男子生○家
 内ぬい茶つみ三行此茶与三郎殿へ
 売○

五月十九日

宮原畑へひへまの
 山清助採
 酒呑日野屋ヨリ
 赤はら魚猫とる。
 長吉草式駄かる。
 市太郎こいかつぎ。



五月十八日

秋出撥糸糸行○金壱圓四七
 先五厘禰○三島いしやヨリ
 切ほし切ほし切ほし切ほし
 六天以金七千も禰○長吉草式
 市太郎こいかつぎ。



- 一 五月十八日半次郎新宿秋山様へ
 糸染二行○金壱圓四十七錢五厘
 三島いしやヨリ切ほし切ほし切ほし切ほし
- 若め拾銭○茶紙六丈此金七十八
 錢払○長吉かやき式駄かる○市太
 郎上ヶ田馬にて草式駄かる○
- 一 五月十九日宮原畑へひへまく○須
 山村久保杉山清助様酒呑日野屋ヨ
 リ酒式十錢借用○赤はら魚猫とる
- 長吉草式駄かる○市太郎こいか
 つぎ○

*1 田三島町伝馬町の乾物商石津屋。

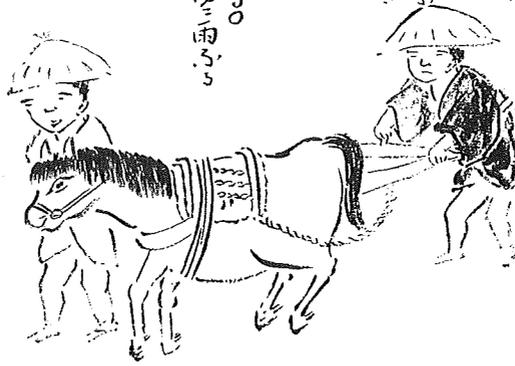
一
 五月廿日勝又與次郎殿嫁はなし
 公根寺田様へ半次郎行○日野屋ニ
 紙漉三郎平酒呑日野屋酒六錢借
 用○此日馬つくろいある○長吉草
 壺駄かる○市太郎木はまるく○家
 内ぬい与三郎茶つみ二行○



一
 五月廿日勝又與次郎殿嫁はなし二
 公根寺田様へ半次郎行○日野屋ニ
 て紙漉三郎平酒呑日野屋酒六錢借
 用○此日馬つくろいある○長吉草
 壺駄かる○市太郎木はまるく○家
 内ぬい与三郎茶つみ二行○

一 五月廿一日千福鈴木伊平殿
 田もきこころ○長吉かちき
 塚立る○市太郎木之はまるく○
 半次郎はなどり○日野屋ヨリ
 酒式十五銭買○

一 廿二日鈴木伊平殿田もきこころ○
 家内ぬい茶つみ二行○此夜二雨ふ



一 五月廿一日千福鈴木伊平殿田すき
 二くる○長吉かちき塚立る○市太
 郎木之はまるく○半次郎はなどり
 ○日野屋ヨリ酒式十五銭買○
 一 廿二日鈴木伊平殿田すき二くる○
 家内ぬい茶つみ二行○此夜二雨ふ
 る

*1 緑肥にするために山野から採つてきた草や小枝を積み上げた塚。

五月廿三日家内ぬい神山分へ大庭
 与三郎殿茶つみ二行○信州稲奈郡
 小池新一郎代茶屋ニ金式十五錢渡
 市太郎上ケ田馬ニて草式駄かる長
 吉かやき式駄かる○長吉石脇植松
 彦太郎殿つきや麦式俵付二行○日
 野屋ヨリ酒十五錢買○二本松油屋
 ヨリ石油壺升買○三井屋ニて石戸
 四丁買○半次郎ねきまく○茶之木
 切



*1 佐野下原の万屋。

一
 五月廿四日長吉
 市太郎葛山神成下
 山湯山半七郎様山へ
 まくさかり行○
 ぬい茶味二行○
 雨ふる○



一 五月廿四日長吉市太郎葛山神成下
 山湯山半七郎様山へまくさかり二
 行○ぬい茶味二行○雨ふる○

五月廿五日甘次郎
 中工狩か(也)一鎌三物
 打代金七十錢掛○長吉
 草芥跡かろ○上ケ田弥大
 樽下日野屋酒吞○
 上ケ田土屋忠作様金壹門
 かし金請取也



一 五月廿五日半次郎中土狩かしやへ
 鎌三枚打代金七十錢掛○長吉草芥
 跡かろ○上ケ田弥太郎様下日野屋
 酒吞○上ケ田土屋忠作様金壹門か
 し金請取也○



一 五月廿六日午後十二時五十分至十二時五十分
 大雨ふるひよふる長吉草式駄かる
 ○市太郎麦作切○

五月廿七日半次郎

市太郎宮原畑麦

作切二行○長吉草

勝又茂○目野

酒ヲ十銭買

廿八日おさた頭病ニて休○半次郎
市太郎作切○長吉草
勝又茂○目野
酒ヲ十銭買



一 五月廿七日半次郎市太郎宮原畑麦

作切二行○長吉草式駄かる○日野

屋ヨリ酒式十銭買○

一 廿八日おさた頭病ニて休○半次郎

市太郎作切○長吉草式駄かる○

勝又茂十郎殿妻おはや病見舞二行

○

五月廿九日おうら
 石脇ヨリくる○以日おろし
 なく○長吉草彦を駄か
 後式時ヨリ雨ふる○
 信州稲奈郡葉屋小池
 新平代前夜泊り○



一五月廿九日おうら石脇ヨリくる○
 此日もろこしまく○長吉草彦駄か
 る○後式時ヨリ雨ふる○信州稲奈
 郡葉屋小池新平代前夜泊り○

五月三十日長吉草式駄かる○市太
 郎あぜとる○半次郎石脇大庭与三
 郎殿内にて酒呑○此ヨリ小豆まく
 ○勝又茂十郎殿妻おはや病にて見
 舞二行○戸こ場にて半次郎頭けす
 る事○



五月三十日長吉草式駄かる○市太
 郎あぜとる○半次郎石脇大庭与三
 郎殿内にて酒呑○此ヨリ小豆まく
 ○勝又茂十郎殿妻おはや病にて見
 舞二行○戸こ場にて半次郎頭けす
 る事○

*1 頭髮を剃る。

一 五月三十一日半次郎はちく竹之子
 之子ほる○長吉市太郎上田
 付馬内馬二草四駄かる○半次郎小
 豆まく○佐野久保庄三郎様酒式十
 三郎様酒式十貫○



一 五月三十一日半次郎はちく竹之子
 ほる○長吉市太郎上ケ田勝又喜市
 殿馬内馬二草四駄かる○半次郎小
 豆まく○佐野久保庄三郎様酒式十
 錢買○

一 六月一日長吉市
 市太ゆと田馬と草四駄
 かる〇石脇植松彦太郎殿
 つきやヨリ白大麦式俵付てくる
 日野屋ヨリ酒式十銭買〇



一 六月一日長吉市太郎上ケ田馬にて
 草四駄かる〇石脇植松彦太郎殿つ
 きやヨリ白大麦式俵付てくる〇日
 野屋ヨリ酒式十銭買〇

一六月二日半次郎佐野原迄行○

長吉草式駄かる○市太郎上ヶ田馬にて
 草式駄かる○此日後三時より雨ふ
 長吉市太郎深良病院へ行



一六月二日半次郎佐野原迄行○長吉
 草式駄かる○市太郎上ヶ田馬にて
 草式駄かる○此日後三時より雨ふ
 長吉市太郎深良病院へ行

六月三日長吉草式駄かる後三時ヨリ深良病院ヨリ薬式丁○水薬壱
 助丁○水薬壱日分○粉薬壱市太郎長吉駕二
 市太郎長吉駕二送り二行○

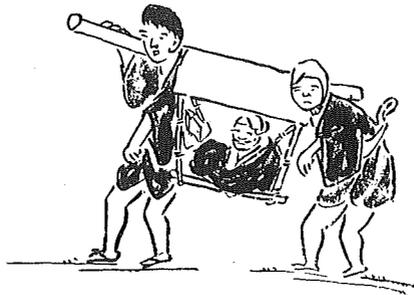
四日勝又喜代作市太郎長吉
 市太郎長吉駕二送り二行○
 送り二行○粉薬壱市太郎長吉
 日分○石脇おくら○上ケ田おけい此式
 名ニておさだ病見舞くる勝又角太
 郎殿妻おやすさまヨリまんちやう
 いたくく○



一 六月三日長吉草式駄かる後三時ヨリ深良病院ヨリ薬式丁○水薬壱日分○勝又喜代作市太郎長吉駕二送り二行○

一 四日勝又喜代作市太郎長吉駕二送り二行○粉薬壱市太郎長吉日分○石脇おくら○上ケ田おけい此式名ニておさだ病見舞くる勝又角太郎殿妻おやすさまヨリまんちやういたくく○

六月五日
 三島大社神樂御祈
 神樂上ル○勝又茂十郎君長吉
 深良病院駕かき二行○粉三丁○水
 葉壺日分いた、く○勝又市太郎様
 妻おいゑ様ヨリ病院舞いた、く石
 協大庭おしけ様病見舞くる○



一六月五日大庭与三郎三島大社御祈
 神樂上ル○勝又茂十郎君長吉
 深良病院駕かき二行○粉三丁○水
 葉壺日分いた、く○勝又市太郎様
 妻おいゑ様ヨリ病院舞いた、く石
 協大庭おしけ様病見舞くる○

六月十六日
 佐野岩崎様兩名御葉いた、
 〇岩崎様車屋ちん銭金式十払〇
 粉葉三丁丸葉六ツ〇水葉巻日分〇
 三しまヨリかうり三十銭買〇石脇
 植松彦太郎大山行二皇滝御祈禱い
 た、く〇彦太郎此夜九時五分二く
 る此日大雨ふる〇



一 六月六日佐野岩崎様兩名御葉いた、
 *1
 〇岩崎様車屋ちん銭金式十払〇
 粉葉三丁丸葉六ツ〇水葉巻日分〇
 三しまヨリかうり三十銭買〇石脇
 植松彦太郎大山行二皇滝御祈禱い
 た、く〇彦太郎此夜九時五分二く
 る此日大雨ふる〇

*1 佐野上宿に開業していた医者岩崎氏。
 *2 神奈川県大山にある二重の滝のことか。

六月七日
 深長様
 病人をた
 をはしあ
 三島ヨリか
 うり金三十
 買の佐野久
 保庄三郎殿
 金八十銭買
 又国太郎殿
 西川久蔵殿
 西川久蔵殿
 佐野岩崎様
 殿作



一 六月七日深長病院長様病人おさだ
 をはしある三島ヨリかうり金三十
 銭買○佐野久保庄三郎酒金八十銭
 買○勝又国太郎殿○勝又角太郎殿
 西川広蔵○西川久蔵殿佐野岩崎様
 行○



一 六月八日佐野岩崎様深良瓜生駒太郎様*1おさだ病名付事。○此日後四時二此日七時おさたむね二瓜生様針さす此ヨリいたみさる也。○勝又奥次郎殿下男市太郎(位)駕かき二行。○瓜生様ヨリ丸薬六ツほ粉薬三丁。○水薬壺日分いたく。

*1 深良病院の医者。



六月九日勝又豊吉殿下男市太郎瓜生様へ駕かき二行○丸薬六つほ○粉薬三ツ水薬壺日分○此日午前十時二役場病名之書上ル富士山三寶院伊東様真田幸七宮丹生大明神神入祭事○

一六月九日勝又豊吉殿下男市太郎瓜

生様へ駕かき二行○丸薬六つほ○

粉薬三ツ水薬壺日分○此日午前十

時二役場病名之書上ル富士山三宝

院伊東様真田幸七宮丹生大明神神

入祭事○

七難則滅

奉勸請丹生大明神守

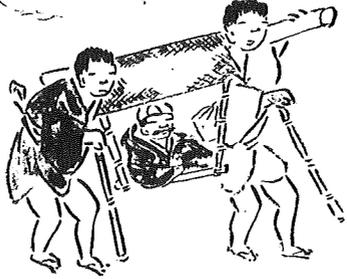
七福則生

願主勝又半次郎 法主富士山三

宝院

*1 富士宮市村山にあった村山修験の坊のひとつ。

六月十日
 瓜生様
 ろくまゝ病
 針さしは
 勝又市平
 下
 市太郎
 駕かき
 二行
 此日ヨリ
 葉
 かい
 水薬
 荳日分
 丸薬
 六ツ
 粉
 薬三丁

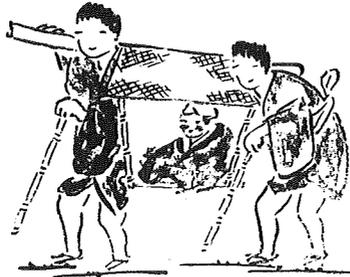


一六月十日瓜生様ろくまゝ忌病針さし此ヨリ病さめる○勝又市平様下男市太郎駕かき二行○此日ヨリ葉かい水薬荳日分○丸薬六ツ○粉薬三丁



六月十一日長吉市太郎あら代かく
 〇勝又茂十郎半次郎瓜生様駕にて
 くる此式名駕（駕籠かき）〇半次郎三頭銀行
 納役場半次郎隠居門口繩はる

一六月十一日長吉市太郎あら代かく
 〇勝又茂十郎半次郎瓜生様駕にて
 くる此式名駕（駕籠かき）〇半次郎三頭銀行
 納役場半次郎隠居門口繩はる



一六月十二日半次郎瓜生様へ御薬
 中川為次郎様西川与三郎様
 送り行○長吉市太郎
 後三時ヨリ麦かる○
 瓜生様ヨリ粉薬三丁○
 水薬壺日分
 いたくく○



一六月十二日半次郎瓜生様へ御薬
 いたくく○
 中川為次郎様西川与三郎様
 西川初太郎様送り行○長吉市太郎
 あら代かく○後三時ヨリ麦かる○
 瓜生様ヨリ粉薬三丁○水薬壺日分
 いたくく○

六月十三日長吉市太郎麦かる○半
 次郎瓜生様へ薬いた、き行粉薬三
 丁○水薬壺日分○日野屋ヨリ酒式
 十銭買○



一六月十三日長吉市太郎麦かる○半
 次郎瓜生様へ薬いた、き行粉薬三
 丁○水薬壺日分○日野屋ヨリ酒式
 十銭買○



一
 六月十四日長吉市
 市太郎おうら土屋
 きよは四名にて大妻打
 半次郎生舞
 水薬三丁
 粉薬三丁
 仁杉新吉殿娘しぬ
 市太郎様御母おさだ病見舞
 格あまた病見舞
 母八十才にて麦種ひろい

一 六月十四日長吉市太郎おうら土屋
 きよ此四名にて大妻打○半次郎瓜
 生様へ御薬いた、き行○粉薬三丁
 ○水薬三丁分仁杉新吉殿娘しぬ○
 勝又市太郎様御母様おさだ病見舞
 二くる御かしいた、く也○半次郎
 母八十才にて麦種ひろい

六月十五日瓜生様

赤さだは病見事。以日後二時
湯付外一とく丸る事。
半次郎佐野原へ行。
二平松油壺之石油壺持寄。
響切と西川久蔵。池谷七平。
西川初太郎。粉薬三丁。
水薬壺日分。長吉市太郎。あらし
ろかく。上ヶ田勝又喜市殿田すき
二くる。日野屋ヨリ酒式十銭買。
寺本買。



一 六月十五日瓜生様おさだ病見事○
此日後二時二湯付めしをくれる事
○半次郎佐野原へ行○二本松油屋
にて石油壺升買○駕かき西川久蔵
○池谷七平○西川初太郎勝又清太
郎半次郎此五名にて行○粉薬三丁
○水薬壺日分○長吉市太郎あらし
ろかく○上ヶ田勝又喜市殿田すき
二くる○日野屋ヨリ酒式十銭買○

六月十六日
 役場ヨリ西川君
 勝又弥十様
 大郎物。角太郎様。
 奥次郎様。○
 大ニみあけよきふとん外
 酒式升借用。○
 日野屋ヨリ



一 六月十六日役場ヨリ西川君勝又弥
 十様国太郎様○角太郎様○奥次郎
 様○国三郎様た、みあけ(當上げ)よきふと
 ん外ニき物ふかす事○日野屋ヨリ
 酒式升借用○

六月十七日勝又

依ふぬさまの勝又おま
 うねの長久もぬり
 苗とる○長吉市太郎
 あぜぬりの半次郎
 土手草かる○此日
 北雨ふるさむいんく○



一六月十七日勝又およねさま二○勝
 又おしう様二○勝又おやす様○苗
 とる○長吉市太郎あぜぬり○半次
 郎土手草かる○此日北雨ふるさむ
 いんく○

六月十八日
上ケ田喜市殿馬内馬ニ

内馬ニ
上ケ田喜市殿
三郎平殿妻
おむら女ニ
勝又太
吉長男五平
○勝又庄吉
○此日南ニ
上二日野屋ヨリ酒五合借用○



一 六月十八日上ケ田喜市殿馬内馬ニ
式「一」上ケ田母様ニおけい○紙
漉三郎平殿妻おむら女ニ○勝又太
吉長男五平○勝又庄吉○此日南ニ
上二日野屋ヨリ酒五合借用○

六月十九日長吉

市太郎あせとり

可治郎土手草から

聖堂の生孫ヨリ

物草三丁の水薬寺日分いたく



一六月十九日長吉市太郎あせとり○

半次郎土手草かる駕かき瓜生様ヨ

リ粉薬三丁○水薬寺日分いたく

○



一六月廿日瓜生様さだ見る○半次郎
 上ケ田柏木倉吉殿迄駕之送り行○
 上ケ田喜市田すく○粉葉三丁水葉
 老日分いたく○

六月廿一日長吉あぜとる○勝又豊
 市太郎勝又惣七殿田植行○半次
 郎土手草かる○廿日分日野屋酒
 五合借用使うら○



一六月廿一日長吉あぜとる○勝又豊
 吉人足二て勝又惣七殿へ女彦人行
 ○市太郎勝又惣七殿田植行○半次
 郎土手草かる○廿日分日野屋酒
 五合借用使うら○

一六月廿二日長吉市太郎
 後壺時迄あら代かくる○
 はヨリあせぬる○
 生駒大御様と粉薬三丁○水
 葉壺日分いだく○



一六月廿二日長吉市太郎後壺時迄あ
 ら代かくる○此ヨリあせぬる○瓜
 生駒太郎病院ヨリ粉薬三丁○水
 葉壺日分いだく○

六月廿三日
 長吉市太郎馬付家内物
 田植○石脇植松彦太郎殿妻おしう
 田植ニくる○日野屋酒壺升借用○
 葛山岩佐仲次郎様ヨリおさた病見
 舞ニ砂糖いたくく○
 抽松彦太郎殿妻おしう
 志う田植ニくる日野屋
 酒壺升借用○
 葛山岩佐仲次郎様ヨリ
 おさた病見砂糖
 いたくく○



一六月廿三日長吉市太郎馬付家内物
 田植○石脇植松彦太郎殿妻おしう
 田植ニくる○日野屋酒壺升借用○
 葛山岩佐仲次郎様ヨリおさた病見
 舞ニ砂糖いたくく○

一
六月廿四日三島ち屋ヨリ
廿一日△廿三日△廿四日△廿五日△廿六日△廿七日△廿八日△廿九日△
廿九日

長吉市太郎上ヶ田喜市殿へ
草かり二行○此日北雨ふる○



一
六月廿四日三島ち屋ヨリ廿一日五
勺△廿三日壹合廿四日廿五日廿六日
廿七日廿八日廿九日
長吉市太郎上ヶ田喜市殿へ草かり
二行○此日北雨ふる○

六月廿五日午前六時半

大森 借湯 湯桶 金拾五円借用

申也 三ヶ田 銀行 金十三円納借

上野 橋又 大吉殿 田植女 走所

行 〇 吉市 太 郎 殿 へ 長吉 市 太 郎 殿

行 〇 三ヶ 田 市 へ 湯 桶 を 借 申

以 代 金 九 銭 た か い 〇

皆 〇



一 六月二十五日午前六時半次郎大森

勝次郎様金拾五円借用申也 〇三ヶ田

銀行金十三円納借也 〇上ヶ田勝又太

吉殿へ田植女壱人行勝又喜市殿へ

長吉市太郎行 〇二つ^{ニツ風}谷弥市太郎殿

鯖壱本買 〇此代金九銭たかい

〇此日北風ふく

六月廿六日豊作田植
 共一あひだ休日は日学校行○
 市太郎長吉付又喜市殿一
 女世ぬり二行○半次郎つ
 くね草とる○日野屋ヨリ酒十
 銭買○



一 六月廿六日豊作田植にて廿一日あ
 いだ休此日学校行○市太郎長吉勝
 又喜市殿あせぬり二行○半次郎つ
 くねいも草とる○日野屋ヨリ酒十
 銭買○

一 六月廿七日 半次郎 三 満大社之脇
 大社之脇 佐野屋 二 三頭銀行
 三 金円之はなし する長吉市 太郎家内
 ぬい勝又惣七様と 上ヶ田勝又喜市
 殿田植二行 ○ 日野屋ヨリ 酒式十銭
 買 ○ 此日北風ふく ○
 日野屋ヨリ 酒式十銭 買 ○
 此日北風ふく ○



火之

一 六月廿七日 半次郎 ^(三馬) 満大社之脇
 佐野屋 二 勝又彦夫様 二 三頭銀行
 金円之はなし する長吉市 太郎家内
 ぬい勝又惣七様と 上ヶ田勝又喜市
 殿田植二行 ○ 日野屋ヨリ 酒式十銭
 買 ○ 此日北風ふく ○

火之「」

小麦かる○北風
 須山國 様半紙十丈上ル○夫
 伊豆島田馬方ニ渡也○家内ぬいあ
 ぜ豆植○



「小麦かる○北風」
 「須山國 様半紙十丈上ル○夫
 伊豆島田馬方ニ渡也○家内ぬいあ
 ぜ豆植○」

六月廿九日
 長吉市太郎おうら此三
 名にて拾壺時迄小麦打○此ヨリ小
 麦かる○長吉草壺駄かる○日野屋
 ヨリ酒五銭買○



一 六月廿九日長吉市太郎おうら此三
 名にて拾壺時迄小麦打○此ヨリ小
 麦かる○長吉草壺駄かる○日野屋
 ヨリ酒五銭買○

一六〇日 十日
 入屋組田植
 行○長吉市太郎小
 麦かる此日北風
 吹くさむい



一六〇日 十日
 入屋組田植
 行○長吉市太郎小
 麦かる此日北風
 吹くさむい

(表紙欠)

(一八九七年七月一日から十二月二十九日まで)

一七月一日市太郎長

吉松殿近小麥町○山
 小若分○信家市場西
 七殿信州鎌尺五分ある鎌横と
 日野屋ヨリ酒十銭買○
 組田横三行○此日北風北雨ふる○



一七月一日市太郎長吉拾貳時迄小麥
 打○此ヨリ小麥かる○深良市場西
 山為七殿信州鎌尺五分ある鎌横と
 りニする事○家内ぬい入谷組田横
 二行○此日北風北雨ふる○日野屋
 ヨリ酒十銭買○

七月二日長吉おうら
市太郎小吉行○
おさだ石脇大庭与三
郎殿へ行○



一七月二日長吉おうら市太郎小吉打
○おさだ石脇大庭与三郎殿へ行○

七月三日おうら長吉市太郎
 日南之天キ番田草とる○
 半次郎小豆作切信州種屋
 堀川之助殿今三十一^年之春子種^紙申上ル日野屋ヨリ酒式十錢買



一 七月三日おうら長吉市太郎此日南
 二 天キ番田草とる○半次郎小
 豆作切○信州種屋堀川之助殿くる
 三十一^年之春子種^紙申上ル○日
 野屋ヨリ酒式十錢買

*1 春蚕の卵が産みつけてある蚕卵
 紙。

一
 七月四日半次郎石脇大庭与左工門
 殿へ沼津ヨリくる半次郎与左衛門
 酒呑○此日用ニて休朝日倉吉様方ニ
 て酒いた、く



一七月四日半次郎石脇大庭与左工門
 殿へ沼津ヨリくる半次郎与左衛門
 殿方ニて酒呑○此日用ニて休朝日
 倉吉様方ニて酒いた、く
 也○



七月五日
 長吉草巻駄かる
 時ヨリ山神社
 二入谷式組病安全護
 摩ある伊東法印

一 七月五日半次郎市太郎畑ケへ草と
 り行○長吉草巻駄かる○此日後三
 時ヨリ山神社二入谷式組病安全護
 摩ある伊東法印

一

七月六日半次郎芋作切。○長吉草壺
 市太郎三平さらし場ほぢる。○
 勝又仁平殿妻あけら女病。
 市太郎瓜生様一駕かき二行。○
 半次郎此夜二見舞二行。○



一 七月六日半次郎芋作切 ○長吉草壺
 駄かる長吉畑ケへ行 ○市太郎三分
 平さらし場ほぢる ○勝又仁平殿妻
 おはる女病二市太郎瓜生様へ駕か
 き二行 ○半次郎此夜二見舞二行 ○

七月七日半次郎

石根大庭 聖名殿妻

おさく病二付見舞二行

勝又国三郎殿母様

病見舞行○長吉

草吉飲かき付細汗

尚うら病かぶれ

以病之休○



一 七月七日半次郎石脇大庭嘉吉殿妻

おさく病二付見舞二行○勝又国三

郎殿母様病見舞二行○長吉草吉駄

かる此ヨリ畑へ行おうら漆二かぶ

れ此病ニて休○

一
七月八日小休勝又與次郎殿嫁はな
嫁はなとて二千福儀助様へ
国太郎君半次郎様ヨリさだ病見
大森勝次郎様ヨリさだ病見
見籍三盆白砂糖一曲いたく也○



一七月八日小休勝又與次郎殿嫁はな
し二千福儀助様へ国太郎君半次郎
行事○大森勝次郎様ヨリさだ病見
舞三盆白砂糖^{*1}一曲^也いたく也○

*1 和三盆糖。上等な砂糖。

七月九日あさ草
 市太郎もろこし作十時迄切○
 此日小雨ふる富士郡沼久保佐野栄
 太郎かけうちする二付栄太郎年式
 十五才○佐野太左衛門殿源吉殿父
 此式人たつね二くる半次郎方にて
 めし喰○



一七月九日あさ草はじめ長吉壹駄か
 る○市太郎もろこし作十時迄切○
 此日小雨ふる富士郡沼久保佐野栄
 太郎かけうちする二付栄太郎年式
 十五才○佐野太左衛門殿源吉殿父
 此式人たつね二くる半次郎方にて
 めし喰○

*1 草刈りの解禁日のこと。朝暗い
 うちから出かけて刈る。
 *2 駆け落ち。

一 七月十日長吉草堂行事終る。市太郎ちちろう作切。生次郎なまじろう畑ヶ行。此夜二念仏講ある。日野屋ヨ酒式十錢買。



一 七月十日長吉草堂くさどうからる。市太郎もろこし作切。○半次郎畑ヶ行。○此夜二念仏講ある。○日野屋ヨ酒式十錢買。○

善光寺
南無阿弥陀仏

一
 七月十一日長吉草壺駄かる○市太
 郎半次郎十時迄畑へ行○勝又市太
 郎様方にて大六天社祭式銭米三合
 上ル



一
 七月十一日長吉草壺駄かる○市太
 郎半次郎十時迄畑へ行○勝又市太
 郎様方にて大六天社祭式銭米三合
 上ル

一七月十二日上白勝又喜市殿

母抄言○此四名物式番田之草とる○

田之草言○半次郎畑行○

行○湊川神社祭

丑寅方之雷成後

四時ヨ小雨ふる○

日野屋ヨ酒十錢買○



一七月十二日上ケ田勝又喜市殿母様

くる○此四名物式番田之草とる○

半次郎畑行○湊川神社祭丑寅方ニ

て雷成後四時ヨ(ヨリ)小雨ふる○日野屋

ヨリ酒十錢買○

一七月十三日石脇村八坂
 神社上夜祭、大庭吉三作後と
 酒呑○前上但まり日後、雨止
 大雨ふる○長吉草祭終る○
 午卯郎上市太郎畑へ行○
 小庭内ぬい大庭嘉吉殿へ行○



一七月十三日石脇村社八坂神社夜祭^{*1}
 二大庭与三郎殿にて酒呑○前夜ヨ
 リ此日後式時迄大雨ふる○長吉草
 式駄かる○半次郎市太郎畑へ行○
 家内ぬい大庭嘉吉殿へ行○

*1 石脇の三島神社。

一 七月十四日 旧六月十五日

石脇八坂神社 角力あり

大庭与三郎殿 谷七平殿

酒巻長吉 草老駄かる

馬つくりある ○ 家内ぬい 石脇嘉

吉殿へとまる事 ○ 紙漉三郎 平殿池

谷七平殿ヨリ 此日ニくる ○

池谷を平殿ヨリ
試日くる ○



一 七月十四日 旧六月十五日 石脇八坂

神社 二角力ある 大庭与三郎殿 方二

て 半次郎 酒呑 ○ 長吉 草老 駄かる ○

馬つくりある ○ 家内ぬい 石脇嘉

吉殿へとまる事 ○ 紙漉三郎 平殿池

谷七平殿ヨリ 此日ニくる ○

*1 馬を集めて検診と治療をするこ
と。

七月十五日半次郎
 石脇殿 紙漉三郎平
 妻おさく病見舞二行
 行○紙漉三郎平
 殿妻おむら殿
 草式駄かる○市太郎畑ヶへ行○此
 日後五時ヨリ雨ふる



一 七月十五日半次郎石脇大庭嘉吉殿
 妻おさく病見舞二行○紙漉三郎平
 殿妻おむら殿紙草式なる○長吉
 草式駄かる○市太郎畑ヶへ行○此
 日後五時ヨリ雨ふる

一 七月十六日おさた
 おうらしんふん紙
 紙に○長吉草式駄かる○半次郎
 畑ケ草とる○市太郎畑ケ草とる○
 市太郎畑作○此日北雨ふる○

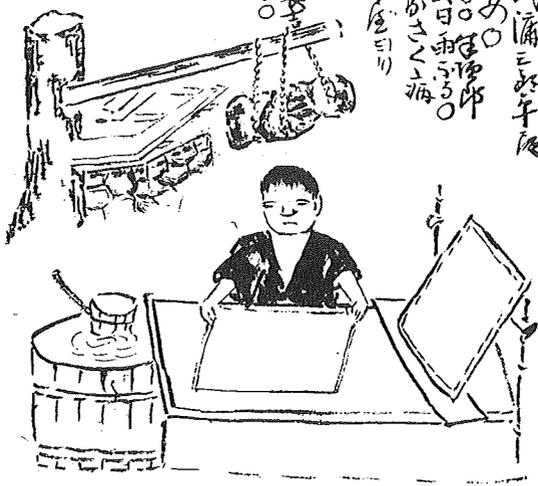


一 七月十六日おさたおうらしん^{新開}ふん
 紙に○長吉草式駄かる○半次郎
 畑ケ草とる○市太郎畑ケ草とる○
 市太郎畑作○此日北雨ふる○

七月十七日紙漉三郎平殿

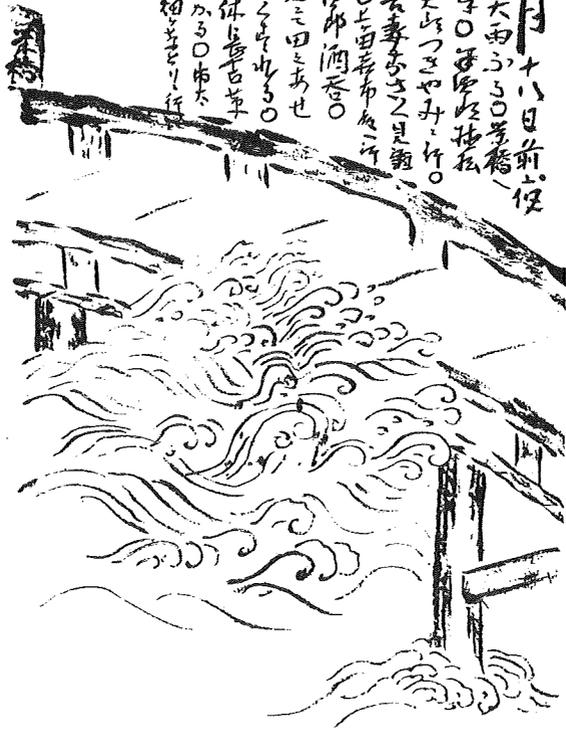
夏神漉は下め○
 長吉草式駄かる○半次郎市
 市太松畑一折○此日雨ふる○
 父の石脇おさく病見舞二行○日野屋
 見舞五銭買○此夜二大雨ふる

此日大雨ふる長吉
 市太松畑一折○此日雨ふる○



一七月十七日紙漉三郎平殿夏紙漉は
 じめ○長吉草式駄かる○半次郎市
 太郎畑へ行○此日雨ふる○家内ぬ
 い石脇おさく病見舞二行○日野屋
 ヨリ酒拾五銭買○此夜二大雨ふる
 長吉市太郎田之水とめる○

七月十八日午前
 ヨリ大雨ふる○栄橋
 水白○半次郎植松彦太郎
 彦太郎つぎや丹行○
 彦太郎妻おさく見舞行○
 行○市太郎酒呑○
 市太郎酒呑○
 け雨之田にあせ
 土をくちやせ○
 け日休は草を結
 ぶ秋かる○市太郎
 市太郎妻おさく見舞行



一七月十八日前夜ヨリ大雨ふる○栄
 橋へ水付○半次郎植松彦太郎つき
 やみ二行○嘉吉妻おさく見舞行○
 上ヶ田喜市殿へ行半次郎酒呑○此
 雨二て田之あせ土手くすれる○此
 日休長吉草を駄かる○市太郎畑ヶ
 草とり二行

- *1 黄瀬川に架かる石脇と千福を結ぶ橋。
- *2 浸水被害への見舞い。

一 七月二十日家内物

三草と田草とる。

大風ふく。雨ふる。

釜場脇百目柿畑之行。

上ケ田ヨリ赤子石脇へ行。

大野原御料地拝借金。

又豊吉殿渡ス。

庭倉吉殿ヨリ上野原畑ノくい代請

取石脇前田長作殿ヨリくい代金五

十銭受取。



一 七月二十日家内物三番之田草とる

○大風ふく○雨ふる○釜場脇百目

柿風にてこげる長吉草壱駄かる○

上ケ田ヨリ赤子石脇へ行○大野原

御料地拝借料金式拾銭四厘五毛勝

又豊吉殿渡ス○金式円十銭石脇大

庭倉吉殿ヨリ上野原畑ノくい代請

取石脇前田長作殿ヨリくい代金五

十銭受取○

*1 風にあおられ根こそぎ倒れる。

一
 七月廿一日長吉市太郎馬屋ノこい
 出し宮原畑へ拾壹駄付ル事○石脇
 半次殿妻二前田長作殿へ桑渡○十
 六日分七目○五目○十九日分
 五目五百め○廿日分六目五目
 百目三目五百目廿一日分九目九
 目四目五百目此日天くもる小雨
 ふる○土用入て三日也○佐野久保
 庄三郎様酒式十錢買○
 七月廿一日長吉市太郎馬屋ノこい
 出し宮原畑へ拾壹駄付ル事○石脇
 半次殿妻二前田長作殿へ桑渡○十
 六日分七目○五目○十九日分
 五目五百め○廿日分六目五目
 百目三目五百目廿一日分九目九
 目四目五百目此日天くもる小雨
 ふる○土用入て三日也○佐野久保
 庄三郎様酒式十錢買○



一七月廿一日長吉市太郎馬屋ノこい
 出し宮原畑へ拾壹駄付ル事○石脇
 半次殿妻二前田長作殿へ桑渡○十
 六日分七目○五目○十九日分
 五目五百め○廿日分六目五目
 百目三目五百目廿一日分九目九
 目四目五百目此日天くもる小雨
 ふる○土用入て三日也○佐野久保
 庄三郎様酒式十錢買○

一七月廿二日長吉草
 意秋ある休○市火中様
 近細行○旧六月廿三日
 地乾様松彦太郎殿
 以日南雨ふり。
 石脇松彦太郎殿
 業代金壹圓拾取の
 前田長作殿ヨリ桑代
 五十錢受の。代紙行金
 庄長持酒部十五錢受の。
 紙渡三郎平殿金壹圓
 後○



一七月廿二日長吉草老駄かる休○市
 太郎拾時迄畑行○旧六月廿三日地
 蔵様へ餅ついてある此日南雨ふる
 ○石脇植松彦太郎殿桑代金壹圓請
 取○前田長作殿ヨリ桑代五十錢受
 取○佐野久保庄三郎様酒式十五錢
 買○紙渡三郎平殿二金壹圓渡○

一
 七月廿三日旧六月廿四日
 地藏尊祭○市太郎頭病之休
 長吉草堂かゝる地蔵尊休○
 川北辰五郎殿子しぬ



一
 七月廿三日旧六月廿四日地藏尊祭
 ○市太郎頭病ニテ休長吉草堂か
 る地藏尊休○川北辰五郎殿子しぬ
 くやみ二行○

一
七月廿四日南二天キよし
長吉草式駄かる市太郎半次郎畑へ行
可半次郎頭け
よしよし



一
七月廿四日南二天キよし○長吉
草式駄かる○市太郎半次郎畑へ行
○半次郎頭けする○



一 七月廿五日半次郎須山黒嶽山へた
 もはき^{*1}二行 ○此夜二渡辺乙吉殿方
 へ宿 ○長吉草式駄かる ○市太郎畑
 へ行南二て天キよし
 一 廿六日半次郎黒嶽山へたもはき二
 行 ○長吉草式駄かる市太郎畑へ行
 ○南二て天キよし

*1 紙のつなきの原料にするタモを
 はぐ。

七月廿七日南二天キよし
 郎市太郎芋式番作切。

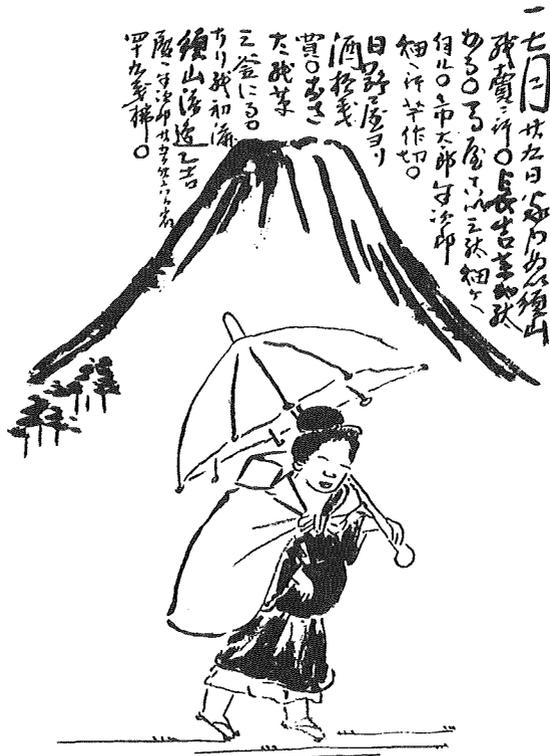
長吉草式
 延久保庄三郎様酒式十五銭買
 石脇植松彦太郎殿へ桑風代トモ二九
 目渡



一七月廿七日南二天キよし○半次
 郎市太郎芋式番作切○長吉草式駄
 かる○家内ぬい茶畑峯下へ行○佐
 野久保庄三郎様酒式十五銭買○石
 脇植松彦太郎殿へ桑風代トモ二九
 目渡



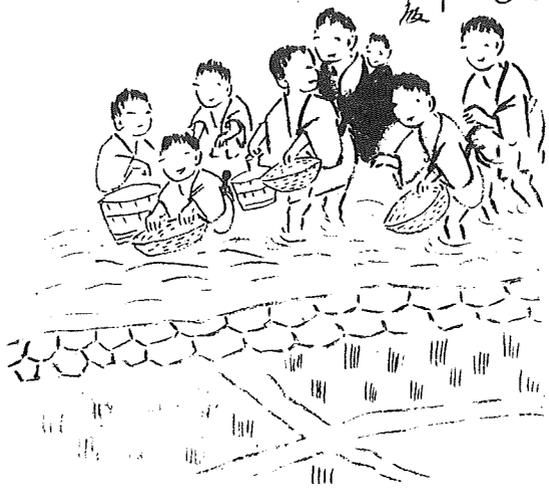
- 一 廿八日半次郎石鳥居七々トまいる
- 事○金六十四錢三厘拾六錢四厘役
- 場納石脇植松彦太郎殿風代トモ桑^(代)
- 拾八ノ渡○朝日倉吉殿金三しま久
- 保丁大河宝之助殿へ金拾五円渡事
- 倉吉君ヨリ桜ふとう酒いたく



一七〇 林左日家内ぬい須山紙売二行
 残廣三河の長吉草紙
 ちりりちりりちりりちりり
 自山〇市太郎守法印
 細〇芋作切〇
 日野屋ヨリ
 酒拾銭買
 買〇さ
 大紙草
 三釜にも
 ちりり初瀬
 須山紙造
 〇
 〇
 〇

一七月廿九日家内ぬい須山紙売二行
 〇長吉草式駄かる〇馬屋こい三駄
 畑ケへ付ル〇市太郎半次郎畑へ行
 芋作切〇日野屋ヨリ酒拾銭買〇お
 きた紙草三釜にる〇ちりり紙初瀬須
 山渡辺乙吉殿へ半次郎廿五日廿六
 日宿四十九銭払〇

七月三十日土用丑日也
 子とも土魚りくつと作○
 長吉草草駄かる○半
 次郎市太郎より作切○二ツ谷
 魚屋弥市殿ヨリ鯉ぶし壹蓮買○佐
 野久保庄三郎様ヨリ酒式十五銭買
 ○北風ふく北雨ふるさむい

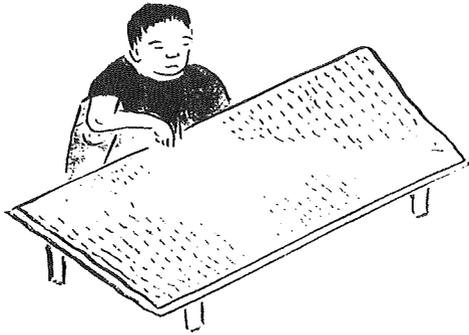


一 七月三十日土用丑日也子とも土魚
 すくい二行○長吉草草駄かる○半
 次郎市太郎もろこし作切○二ツ谷
 魚屋弥市殿ヨリ鯉ぶし壹蓮買○佐
 野久保庄三郎様ヨリ酒式十五銭買
 ○北風ふく北雨ふるさむい

*1 ドジョウか。

一 七月三十一日 半次郎田之

土手草刈り○市太郎いかつぎ○
栗作切○長吉草刈り○
長吉草刈り○栗作切○
栗作切○長吉草刈り○
栗作切○長吉草刈り○
栗作切○長吉草刈り○



一 七月三十一日 半次郎田之 土手草か
る○市太郎いかつぎ○栗作切○
長吉草刈り○栗作切○
栗作切○長吉草刈り○
栗作切○長吉草刈り○
栗作切○長吉草刈り○

一八月一日

國常立命
箱根神社祭



みり四番之田草とる○
長土古ヤキカカる○
半次郎田土子、ヤキカカる
箱根神社御神酒上ル○
此日土用入十三日目北雨ふる
さむい

國常立命
箱根神社祭

一八月一日家内四番之田草とる○長
吉草壹駄かる○半次郎田之土手ノ
草かる○箱根神社御神酒上ル○此
日土用入十三日目北雨ふるさむい

一 八月二日市太郎畑へ作切二行。

長吉草式駄かる。

三郎平殿休。

半次郎頭病て休孫

休孫豊作足もむ。

此日天キよしあつ



一 八月二日市太郎畑へ作切二行○長

吉草式駄かる○家内ぬい紙草こく

○三郎平殿休○半次郎頭病て休孫

ノ豊作足もむ○此日天キよしあつ

い

八月三日千福
 鈴木伊平様病二付長
 吉はなしに
 三島置屋
 隠居置拾式文付ル
 草式駄かる
 市太郎畑へ行日野屋
 ヨリ酒式十銭買



一 八月三日千福鈴木伊平様病二付長
 吉はなしにくる伊平様二酒上ル○
 三島置屋隠居置拾式文付ル○長吉
 草式駄かる○市太郎畑へ行日野屋
 ヨリ酒式十銭買○

一七月四日墓掃除

草式駄かる○市太郎田之土手ノ草
 かる○佐野下原若松屋へ半紙壺ノ
 売○水口伝吉殿ニ金貳円渡○外ニ
 反物壺反ニさらし切此代金壺円七
 銭借用○白紙壺ノ三郎平切○ちり
 紙三ノ半次郎切○
 南無阿弥陀仏



一七月四日墓掃除ニ半次郎行○長吉

草式駄かる○市太郎田之土手ノ草
 かる○佐野下原若松屋へ半紙壺ノ
 売○水口伝吉殿ニ金貳円渡○外ニ
 反物壺反ニさらし切此代金壺円七
 銭借用○白紙壺ノ三郎平切○ちり
 紙三ノ半次郎切○

南無阿弥陀仏



一 八月五日旧七月七日七夕祭○長吉
 草壱駄かる休市太郎おうらぬい馬
 屋こい出する○紙草式釜にる○
 日野屋ヨリ酒拾五銭買御神酒上ル



八月七日半次郎須山富士山へタモ
 土山へタモハキニ行後壺時
 ヨリ雨ふるは次郎
 からぬれるさむい
 長草式駄かる○
 市太郎
 うら十式時
 迄桑とる○
 後壺時ヨリ
 市太郎田之
 迄桑とる○
 茶子かる○

一 八月七日半次郎須山富士山へタモ
 ハキニ行後壺時ヨリ雨ふる半次郎
 頭からぬれるさむい
 長草式駄かる○市太郎うら十式時
 迄桑とる○後壺時ヨリ市太郎田之
 迄桑とる○
 茶子かる○

八月八日秋分日にて休
 長吉草老駄○市太郎
 拾時迄こいかつぎ○
 三郎平殿休○日野屋ヨリ
 酒ヲ買○
 中川庄平様方ニ千福
 銀ヲ買○
 吉殿三男病ニ菓子老箱上ル○



一 八月八日秋分日にて休長吉草老駄
 かる○市太郎拾時迄こいかつぎ○
 三郎平殿休○日野屋ヨリ酒式拾銭
 買○中川庄平様方にて千福鈴木浅
 吉殿三男病ニ付菓子老箱上ル○

八月九日上之原御狗様林上湯山半
 勝又久作殿ヨリ赤松
 三本代金壹圓四十錢買○クツ
 又キバ西立木ウラ金三十錢○西道
 小坂赤松四本壹圓五十錢○金沢峯
 頭ニテ赤松三本ウラ代金壹圓五十
 錢買○ノ拾壹本分代金四圓七十錢
 也長吉草式駄かる○市太郎車ニテ
 引事○日野屋ヨリ酒十錢買○



一 八月九日上之原御狗様林上湯山半
 次郎様林ニテ勝又久作殿ヨリ赤松
 ウラ三本代金壹圓四十錢買○クツ
 又キバ西立木ウラ金三十錢○西道
 小坂赤松四本壹圓五十錢○金沢峯
 頭ニテ赤松三本ウラ代金壹圓五十
 錢買○ノ拾壹本分代金四圓七十錢
 也長吉草式駄かる○市太郎車ニテ
 引事○日野屋ヨリ酒十錢買○



竹野下原若松屋半紙壺ノ売真田善
 来祭○佐野三井屋ニて品々買物量
 屋勝次郎殿式日分作料糸代八十壺
 錢渡○二ツ谷弥市殿三十八錢払
 佐野下原若松屋半紙壺ノ売真田善
 平様へ桑式拾ノ五百目売代金壺円
 七十五錢請取○下男長吉ニ金五十
 錢盆小使二渡○市太郎二盆小使ニ
 金五十錢渡

八月十日
 七月廿日富土葉師如茶
 無台佛野平屋ノ品々買物
 屋勝次郎殿式日分作料糸
 代八十壺ノ
 市太郎二渡○二盆盆市太郎二
 金五十錢渡

一 八月十日旧七月十二日富士葉師如
 来祭○佐野三井屋ニて品々買物量
 屋勝次郎殿式日分作料糸代八十壺
 錢渡○二ツ谷弥市殿三十八錢払
 佐野下原若松屋半紙壺ノ売真田善
 平様へ桑式拾ノ五百目売代金壺円
 七十五錢請取○下男長吉ニ金五十
 錢盆小使二渡○市太郎二盆小使ニ
 金五十錢渡

八月十二日旧七月十四日半次郎

好持者好阿弥陀佛
 次郎石脇大庭嘉吉殿墓まいり
 酒香。



一八月十二日旧七月十四日半次郎母

様南無阿弥陀佛

次郎石脇大庭嘉吉殿墓まいり二行

酒香○

南無阿弥陀佛

南無妙法蓮花經

一八月十三日旧七月十五日

深良勝又



一八月十三日旧七月十五日

「 深良勝又 」

八月十六日
 三島大社
 行花火
 心経十時ヨリ
 十一時迄焼
 休。長吉市三郎



一八月十六日半次郎三島大社行花之
 火^{*1}にて心経寺^{*2}十時ヨリ十一時迄焼
 ル○長吉市三郎休○

- *1 三嶋大社の夏祭りに打ち上げる花火。
- *2 三島市大宮町の臨濟宗の寺院。

一
 八月十七日半次郎茶
 畑中丸鈴木男次郎殿へ
 為さく女病見舞二行○市
 市太郎いかつき○長
 吉草式駄かる○佐野久保庄三
 郎様ヨリ酒式十五銭買○



一 八月十七日半次郎茶畑中丸鈴木男
 次郎殿へおさく女病見舞二行○市
 太郎いかつき○長吉草式駄かる
 ○長吉草式駄かる○佐野久保庄三
 郎様ヨリ酒式十五銭買○

一月廿一日市太郎

池谷七平様荷車借用申上

上原ヨリまつ焼木付ル

長吉草式駄かる

勝又與次郎殿

馬屋之家根ふく二行

家内ぬい足

休。



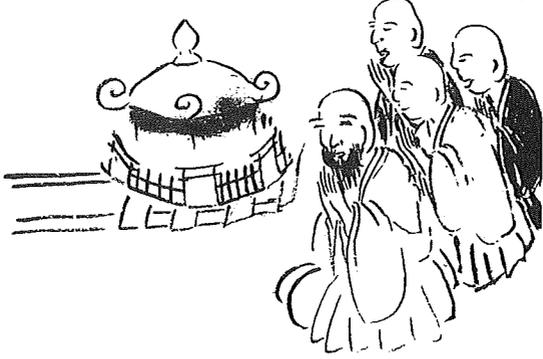
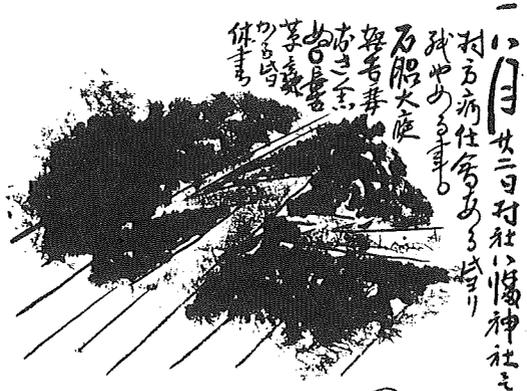
一 八月廿一日市太郎池谷七平様荷車

借用する上ノ原ヨリまつ焼木付ル

○長吉草式駄かる○勝又與次郎殿

馬屋之家根ふく二行○家内ぬい足

病にて休○



一 八月廿二日村社八幡神社にて村方病仕会^{*}ある此ヨリ紙やめる事○石脇大庭嘉吉妻おさくしぬ○長吉草彦駄かる此日休事○

* 1 村の流行病対策の集会。

八月廿三日石脇大庭嘉吉殿忌中二
 行○長吉草式駄かる○市太郎畑へ
 こいかける○此夜二本壇新堰用水
 とめる事○大庭嘉吉殿御仏前へ金
 三拾錢上ル○



南無阿弥陀仏

- *1 黄瀬川から取り入れる取水堰の
ひとつ。古堰のこと。
- *2 カロウト堰あるいは御宿堰とい
われる堰のこと。

一月廿四日七時五十分キ車ノリ御殿迄行○御殿場駿河屋ちり半紙式ノ賣○竹之下寺地藏尊へ金式拾五錢上ル○御殿場ヨリ四時キ車ノリ佐野原迄○長吉草式駄かる市太郎上之原村ニテ草かりニ行○



一八月廿四日七時五十分キ車ノリ御殿迄行○御殿場駿河屋ちり半紙式ノ賣○竹之下寺地藏尊へ金式拾五錢上ル○御殿場ヨリ四時キ車ノリ佐野原迄○長吉草式駄かる市太郎上之原村ニテ草かりニ行○

*1 小山町竹之下の宝鏡寺本尊。子育て信仰がある。

八月廿五日半次郎三島
 新谷町かじやへ鞆打三行。
 中土狩かじやへかま
 長吉草式駄かる市太郎
 上之原林之草かる○
 日野屋ヨリ酒式十
 銭買○



一 八月廿五日半次郎三島新谷町かじ
 やへ鞆打二行○中土狩かじやかま
 打○長吉草式駄かる市太郎上之原
 林ニて草かる○日野屋ヨリ酒式十
 銭買○

八月廿六日
 佐野原三頭鈴行へ金拾
 五円十月十五日迄借用申也○長吉
 草式駄かる○市太郎上之原林草か
 り二行○
 十五日止借用申也○
 長吉草式駄かる○市太郎
 上之原林草あり二行○



一 八月廿六日佐野原三頭鈴行へ金拾
 五円十月十五日迄借用申也○長吉
 草式駄かる○市太郎上之原林草か
 り二行○

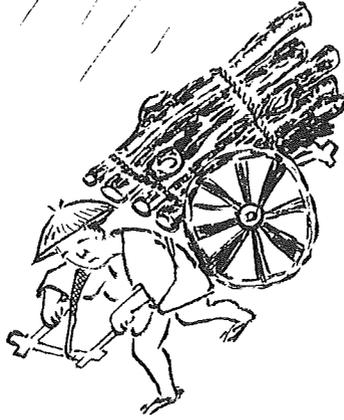
八月廿七日真田善平様桑三貫売代
 金老円九十五銭受○長吉草老駄か
 る○市太郎上原ヨリ草式駄付○宮
 原こいかつき○
 一廿八日旧八月一日長吉老駄か
 る○いしき上杉久藏殿四貫売○石脇
 大庭嘉吉殿浜をりに行○



一八月廿七日真田善平様桑三貫売代
 金老円九十五銭受○長吉草老駄か
 る○市太郎上原ヨリ草式駄付○宮
 原こいかつき○
 一廿八日旧八月一日長吉老駄か
 る○いしき上杉久藏殿四貫売○石脇
 大庭嘉吉殿浜をりに行○

*1 初七日に河原に位牌をすえて供養する儀礼。

八月廿九日市太郎
 上原ヨリ松木車ニ付ル
 付野屋ニ酒拾五
 日南雨ふる。○
 日野屋ニ酒拾五
 松五錢買。○
 此荷車勝又豊吉殿かりる。○



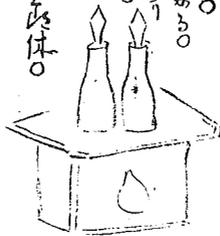
一 八月廿九日市太郎上之原ヨリ松
 真木車ニて付ル○半次郎真木切○
 此日南雨ふる○日野屋ニて酒拾五
 錢買○此荷車勝又豊吉殿かりる○



八月三十日紙瀧佐野三郎平殿市三郎手間金拾七円渡也○日野屋酒代金貳円七拾四錢八厘納也○長吉草式駄かる○市三郎池谷七平様之車かりる上之原ヨリ焼木付ル○半次郎ねぎ植○

八月三十日紙瀧佐野三郎平殿市三郎手間金拾七円渡也○日野屋酒代金貳円七拾四錢八厘納也○長吉草式駄かる○市三郎池谷七平様之車かりる上之原ヨリ焼木付ル○半次郎ねぎ植○

八月三十一日村社八幡神社
 そうぢ半次郎組にてはく事○此日二百十日神祭酒上ル○佐野久保庄三郎様ヨリ酒式拾五銭買○佐野三井屋ヨリ反物壱反買○長吉草壱駄付ル○市三郎こいかつぎ小豆とる○此日長吉市三郎休○



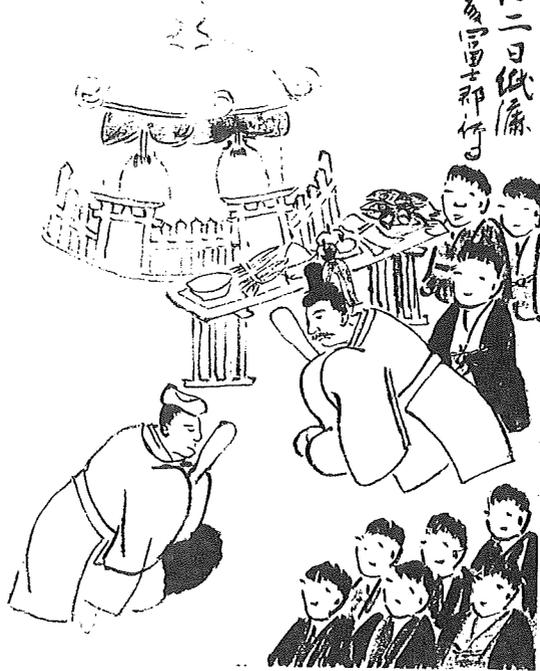
一八月三十一日村社八幡神社そうぢ半次郎組にてはく事○此日二百十日神祭酒上ル○佐野久保庄三郎様ヨリ酒式拾五銭買○佐野三井屋ヨリ反物壱反買○長吉草壱駄付ル○市三郎こいかつぎ小豆とる○此日長吉市三郎休○

九月一日赤痢病二付予防つめ所へ
 被防りし所ハ杉本
 宇平次。湯川為藏。
 勝又惣七。勝又半次郎。
 勝又角太郎。中川滝次郎
 中川力太郎。岩せ重吉
 西川定吉。勝又茂十郎
 勝又藤藏。



一九月一日赤痢病二付予防つめ所へ
 杉本宇平次○湯川為藏○勝又惣七
 ○勝又半次郎○勝又角太郎○中川
 滝次郎○中川忠太郎○岩せ重吉○西
 川定吉○勝又茂十郎勝又藤藏○

九月二日紙漉
三郎平殿富士郡行



一九月二日紙漉三郎平殿富士郡行○

九月三日御宿染病予防委員詰所出

張日割表○中川

澆次郎○西川定吉○勝又半次郎○

井上善一君○古田伴次郎○

赤病

予所詰所此夜二白米壺升燒此米

日野屋ヨリ通印事使西川定吉



一 九月三日御宿染病予防委員詰所出

張日割表○中川澆次郎○西川定吉

○勝又半次郎○井上善一君○

○古田伴次郎○勝又半次郎○赤病

内まわる事○此日ヨリ用水とめる

○予所詰所此夜二白米壺升燒此米

日野屋ヨリ通印事使西川定吉

一九月四日勝又國三郎妻

赤病（赤病）二付詰ヨリ予防方行○長吉市
 三郎蕎麦地二行○此日小雨ふる西
 川倉吉君二て中川滝次郎様外川鎌
 吉様勝又半次郎酒壺升五合吞○日
 野屋ヨリ半次郎酒五合借用也○



日野屋
 野屋ヨリ半次郎酒五合借用也○

九月五日詰所湯山詮様
 中川安次郎○勝又惣七勝又藤蔵外二
 郎勝又半次行○前十時五十分二西
 川忠八殿しぬ○長吉草志駄か畑ヶ
 土手草市太郎かる此日休

六月豫防詰所古田
 長三郎君○西川定吉○西川
 竹次郎○湯川為蔵妻赤病
 古田長三郎西川竹次郎勝又半
 次行○長吉市三郎西川竹次郎
 赤病湯川西川竹次郎古田長三郎
 行○長吉市三郎西川竹次郎
 白米赤病しぬ○白米赤病しぬ
 中川庄平様ヨリ借用使西川定吉殿



一 九月五日詰所湯山詮様中川安次郎
 ○勝又惣七勝又藤蔵外二勝又角太
 郎勝又半次行○前十時五十分二西
 川忠八殿しぬ○長吉草志駄か畑ヶ
 土手草市太郎かる此日休
 一 六日予防詰所へ古田長三郎君○西
 川定吉○西川竹次郎○湯川為蔵妻
 赤病古田長三郎西川竹次郎勝又半
 次郎予防行○牧野さわ女赤病予防
 西川竹次郎古田長三郎行○長吉市
 三郎蕎麦二畑ヶ行ひとる○白米赤
 升五合予防詰二て焼此米中川庄平
 様ヨリ借用使西川定吉殿

一 九月七日 半次郎風病
 さむい夜に寝る為御下かけてぬる事
 長吉 太郎畑ヶへ蕎麦地二行
 清又 殿内にて小左工門殿後三時
 ぬ



一 九月七日半次郎風病さむい
 〳 夜着式ツかけてぬる事〇長吉
 太郎畑ヶへ蕎麦地二行〇勝又清
 太郎殿内にて小左工門殿後三時
 ぬ

九月八日半次郎病にて休
 家内ぬい頭かりこみする
 市太郎こいかつぐ
 長吉千福村社二休
 西南二雷成大雨ふる
 草津湯花湯立ル



一 九月八日半次郎病にて休
 ○ 家内ぬい頭かりこみする
 ○ 市太郎こいかつぐ
 ○ 長吉千福村社二休
 ○ 西南二雷成大雨ふる
 ○ 草津湯花湯立ル

*1 群馬県草津温泉。



九月九日前三時ヨリ四迄大風ふ

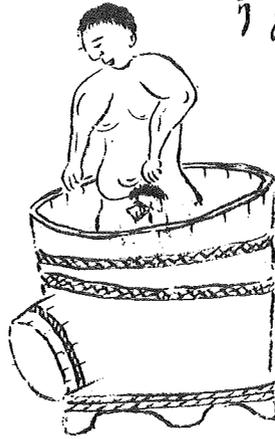
次郎詰所行西川竹太郎君○勝又藤藏○朝日倉吉茶はなしにて予防方

物□也○詰所にて中川庄平様ヨリ白米壺升使西川竹太郎○日野屋ヨ

リ酒式十銭○正油壺合○こまめ式

一 九月九日前三時ヨリ四迄大風ふ半
 次郎詰所行西川竹太郎君○勝又藤
 藏○朝日倉吉茶はなしにて予防方
 物□也○詰所にて中川庄平様ヨリ
 白米壺升使西川竹太郎○日野屋ヨ
 リ酒式十銭○正油壺合○こまめ式
 錢五十ノ二十四錢五ノ通印半次郎

九月十日草津湯花湯立ル
 半次郎湯
 入事○長吉千福ニテ休○市太郎畑
 ケヘ行○日野屋ヨリ酒十錢買○



一 九月十日草津湯花湯立ル半次郎湯
 入事○長吉千福ニテ休○市太郎畑
 ケヘ行○日野屋ヨリ酒十錢買○

一
九月十一日蕎麦まく
半次郎作付ル市太郎
おさだこい
つむ○長吉千福ニて休○
此日旧八月十五夜様祭



一
九月十一日蕎麦まく○半次郎作付
ル○市太郎こい付ル○おさだこい
つむ○長吉千福ニて休○此日旧八
月十五夜様祭

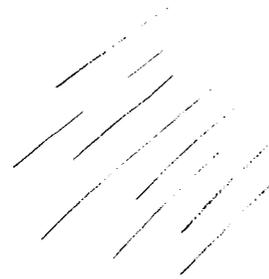
一 九月十二日市三郎

草壺駄かる休○石脇

大ニ使替々吉殿半次郎酒吞○長吉

酒吞○長吉○千福ニ休○

廿日南雨ふる○



一 九月十二日市三郎草壺駄かる休○

石脇大場嘉吉殿半次郎酒吞○長吉

千福ニて休○此日南雨ふる○



九月十三日 詰所へ
 西川定吉 勝又半次郎 湯山詮様 牧
 野二湯川為蔵 勝又萬平殿 母様 此
 三名赤痢繩とる 使西川定吉殿 中川
 庄平様ヨリ 白米壹升 通印 此米めし
 二焼 〇此夜雷成雨ふる

此夜雷成雨ふる
 〇此夜雷成雨ふる
 〇此夜雷成雨ふる

一九月十三日詰所へ西川定吉〇勝又

角太郎〇勝又半次郎〇湯山詮様 牧
 野二湯川為蔵〇勝又萬平殿 母様 此
 三名赤痢繩とる^{*1} 使西川定吉殿 中川
 庄平様ヨリ 白米壹升 通印 此米めし
 二焼 〇此夜雷成雨ふる

*1 赤痢の発生した家に張った繩を
 はずす。

九月十四日詰所にて
 勝又国三郎殿赤痢繩とる

十五日詰所ニ村社祭花
 火之はなしある○
 日野屋源 郎此夜は後
 夜拾時とぬ○日野屋
 ヨリ酒五合借用○此
 夜大雨ふる○



一 九月十四日詰所にて予防方はなし
 ある勝又国三郎殿赤痢繩とる

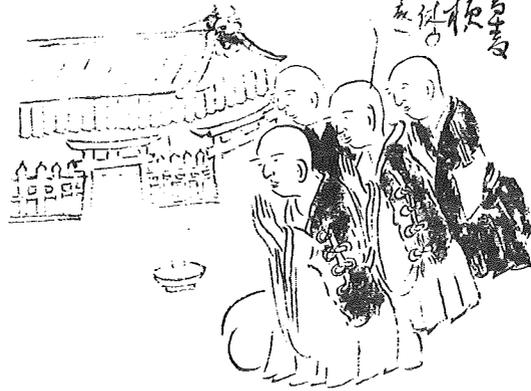
一 十五日詰所ニ村社祭花火之はなし
 ある○日野屋源 郎源五郎此夜之拾式時
 しぬ○日野屋ヨリ酒五合借用○此
 夜大雨ふる○

一
九月十六日
蕎麦をまく
市太郎蕎麦を地
行○長吉千福
休○日野屋ヨ
酒十五銭買○



一
九月十六日蕎麦まく○市太郎蕎麦
地行○長吉千福にて休○日野屋ヨ
酒十五銭買○

一
 九月十七日市三郎蕎麦地二行日野
 地三行日野屋源五郎休
 僧引三行○長吉千福二
 休○おうら石脇大庭与三郎殿へ
 糸とり二行○



一
 九月十七日市三郎蕎麦地二行日野
 屋源五郎様僧引二行○長吉千福二
 (第式)
 て休○おうら石脇大庭与三郎殿へ
 糸とり二行○



狩野法印越前守
九代□筆

一 九月廿二日市太郎日草かり二行○

本月八日ヨリ廿二日迄長吉千福ニ
休此日くる長吉葛山道作り二行○
半次郎赤なまくねぎ植る



一 九月廿二日市太郎日草かり二行○

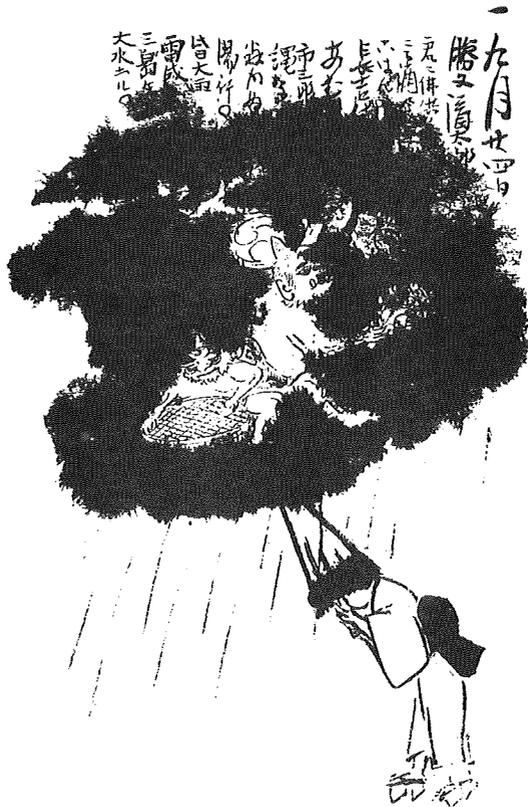
本月八日ヨリ廿二日迄長吉千福ニ
て休此日くる長吉葛山道作り二行
○半次郎赤^(赤)なまくねぎ植る

九月廿三日ひかん
 中日半次郎石鳥
 身取ひかり三行の
 勝又豊吉殿方にて
 酒吞代金拾五銭半次郎
 新田土屋茂八殿妻りき
 富士郡ヨリくる此
 夜大雨ふる○長吉草
 式駄かる市三郎こ
 いかつき○休也○



一 九月廿三日ひかん中日半次郎石鳥
 居まいり^{*1}ニ行○勝又豊吉殿方にて
 酒吞代金拾五銭半次郎○新田土
 屋茂八殿妻りき富士郡ヨリくる此
 夜大雨ふる○長吉草式駄かる市三
 郎こいかつき○休也○

*1 彼岸中日に無病息災を祈願し鳥居参りをする。



一 九月廿四日勝又清太郎君二仏供養
 二て御酒いた、くこはん喰 ○長吉
 俵あむ ○市三郎 縄ない ○家内ぬい
 湯行 ○此日大雨雷成三島在へ大水
 出ル

一
 九月廿五日半次郎足病ニテ休○長
 吉草式駄かる蕎麦ニこいかける市
 三郎蕎麦作切○



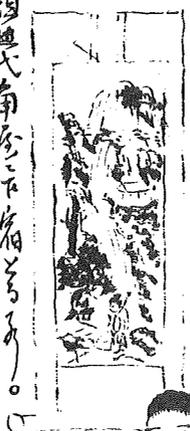
一
 九月廿五日半次郎足病ニテ休○長
 吉草式駄かる蕎麦ニこいかける市
 三郎蕎麦作切○

一 九月廿七日大雨ふる
 半次郎ヨリ病ニ休
 長吉市三郎かちニて草かる
 草かる○おうら石脇ヨリ糸とりよしてくる
 なり



一 九月廿七日大雨ふる半次郎足病ニ
 て休長吉市三郎かちニて草かる○
 おうら石脇ヨリ糸とりよしてくる
 なり

一
 九月廿八日半次郎病院にて美野部
 様二みていた、くなり○勝又国三
 郎殿方にて仁杉新吉殿はなしある
 組中よるなり○組惣代角屋二下宿
 とるなり○此日雨ふる○

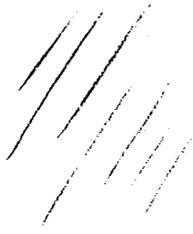


組惣代角屋二下宿とるなり。
 此日雨ふる。



一
 九月廿八日半次郎病院にて美野部
 様二みていた、くなり○勝又国三
 郎殿方にて仁杉新吉殿はなしある
 組中よるなり○組惣代角屋二下宿
 とるなり○此日雨ふる○

一 九月 廿九日千福鈴淺吉殿酒呑○長
 酒呑○長吉市三郎草かゝる○此日大雨ふる○
 以日大雨ふる○日野屋ヨリ酒五合金拾貳錢五厘此
 金拾貳錢五厘は代借用○
 半次郎足病と休○家内ぬ
 修善寺入湯野田屋ヨリ
 佐野原返る車くる○



一 九月廿九日千福鈴^(鈴木盛吉)淺吉殿酒呑○長
 吉市三郎草かゝる○此日大雨ふる○
 日野屋ヨリ酒五合金拾貳錢五厘此
 代借用○半次郎足病にて休○家内
 ぬい修善寺入湯野田屋ヨリ佐野
 原迄馬車にてくる○

九月三十日前夜大雨ふる。

大風あり。

柴橋の西へはじ

をちる御宿ヨ

かりはしかけ二で

半次郎代下男市郎

行○半次郎五務

水見翁二行○長吉

草草秋の○名取

梅ヨリ半次郎みて

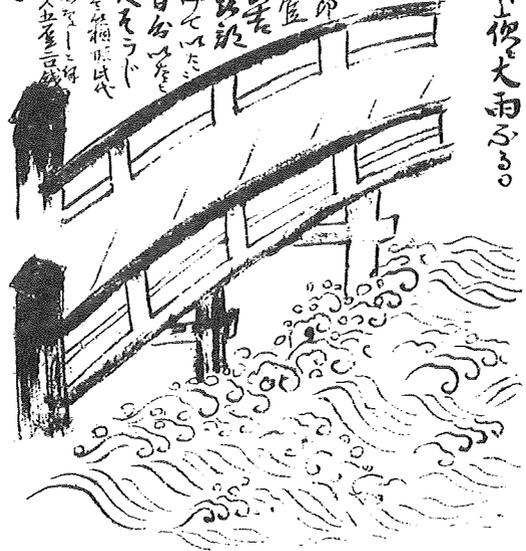
くる也○半次郎日台

ふり○は日大をラド

さし○せいか組こそ

出我三厘外仁物新

角屋二口銭勝又角太郎殿二渡



九月三十日前夜二大雨ふる○大風

ふく○柴橋西のはじをちる御宿ヨ

りかりはし^{（仮橋）}かけ二でる半次郎代下

男市三郎行○半次郎五竜官水見舞

二行○長吉草老駄かる○美野部様

ヨリ半次郎みていた、くる也○御

薬式日分いた、くなり○此日二大

そうじする○せいかい組にて壱

箱取此代五錢三厘外二仁杉新吉殿

はなし二付角屋二下宿とる此入用

壱銭五厘二口銭勝又角太郎殿二渡

なり○

十月

天下太平奉納八幡大神祭

一日村社八幡神社
作の長吉七子等致かる
市三郎蕎麦作切○此日
試日林○上々之天キ○



十一月一日村社八幡神社道作○長吉
草壺駄かる市三郎蕎麦作切○此日
休○上々之天キ○

天下太平奉納八幡大神祭

十一月二日八幡神社

祭神官清水梅

氏子中。

御神酒佐野

久保庄三郎様酒

長吉草壺駄かき。

市三郎蕎麦

作切の日と

天キ。家内ぬい須山



十一月二日八幡神社祭神官清水様氏^{*1}

子中○御神酒佐野久保庄三郎様酒

長吉草壺駄かる○市三郎蕎麦作切

○此日上々之天キ○家内ぬい須山

紙売二行○

*1 茶畑浅間神社の神官清水氏。

一十月三日半次郎病ニて病院美野部
 病院美野部夜祭ニて御神酒代金三
 在茶二日分いた之○山神様
 上俣桑之御神酒代金三式
 上ル事一○市三郎蕎麦
 作切○長吉蕎麦三式ある○
 大山神社大麦小麦御林上ル
 世目人古和吉殿佐藤由蔵殿
 渡也○



一十月三日半次郎病ニて病院美野部
 様みていた、く○丸薬二日分いた、
 く○山神様夜祭ニて御神酒代金三
 錢上ル事○市三郎蕎麦作切○長吉
 蕎麦かる○大山神社大麦小麦式升
 上ルせわ人古和吉殿（古和吉）佐藤由蔵殿ニ
 渡也○

十一月四日山神祭。
長吉草老駄かる。
市三郎齋。



三郎齋

十一月四日山神祭○長吉草老駄かる
○市三郎齋」

一十月六日土屋滝蔵こびきニくる○
 半次郎三し満行○市三郎こいきる○
 長吉草式駄かる○半次郎二ツ谷
 二て酒呑○此日北風ふく○惣ケ原
 水久保屋ちり半紙壹メ売○
 此日北風ふく○
 惣ケ原水久保屋ちり
 半紙壹メ売○



一十月六日土屋滝蔵こびきニくる○
 半次郎三し満行○市三郎こいきる○
 ○長吉草式駄かる○半次郎二ツ谷
 二て酒呑○此日北風ふく○惣ケ原
 水久保屋ちり半紙壹メ売○



一
九月七日

富士山へ二丁目雪
ふる長吉市郎
細ヶ行○此日北風ふる

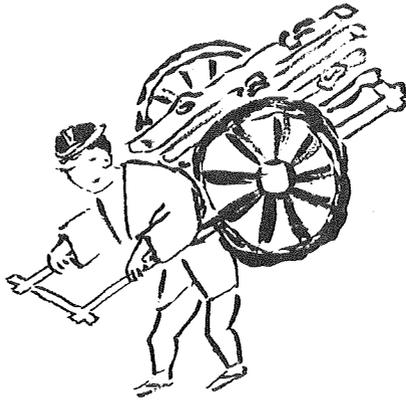
一十月七日富士山へ二丁目雪ふる○
長吉市三郎細ヶへ行○此日北風ふる○



十月十三日此日旧九月
 十三日十三夜月祭事
 土屋滝蔵十時迄くる○長
 千福二休○市三郎縄ないする
 此日大雨ふる○日野屋ヨリ御神
 酒拾五銭買十三夜月上ル○

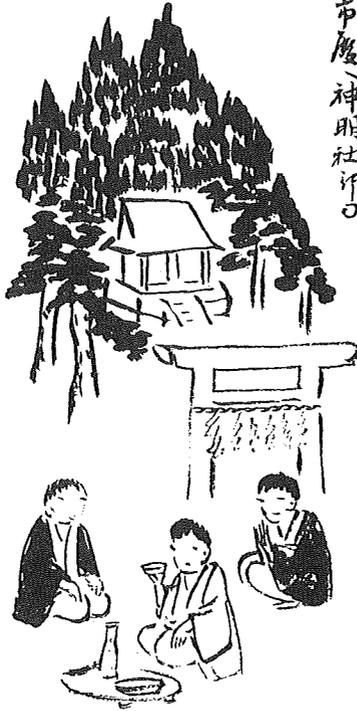
一十月八日此日旧九月十三日十三夜
 月祭事○土屋滝蔵十時迄くる○長
 吉千福二休○市三郎縄ないする
 ○此日大雨ふる○日野屋ヨリ御神
 酒拾五銭買十三夜月上ル○

一十月九日半次郎
 松真木切二行○
 市三郎車二付ル○
 長吉草式駄付ル○
 家内ぬい御殿場へ紙二行○
 日野酒ヨリ酒式十銭買○



一十月九日半次郎松真木切二行○市
 三郎車二て付ル○長吉草式駄付ル
 ○家内ぬい御殿場へ紙二行○日野
 屋ヨリ酒式十銭買○

十月十日 源兵衛様、豊作
 治良行士屋お田郎様宿。
 長吉口草壺駄かる。市三郎
 車ニ二ト付ル。此ヨリも
 ろこしとる此夜ニ半次郎上ケ田勝
 又喜市殿へ神明社行。



一十月十日 隠居母様ニ豊作深良行士
 屋忠次郎様宿○長吉草壺駄かる○
 市三郎車ニ二ト付ル○此ヨリも
 ろこしとる此夜ニ半次郎上ケ田勝
 又喜市殿へ神明社行○

*1 上ケ田の氏神である神明宮。

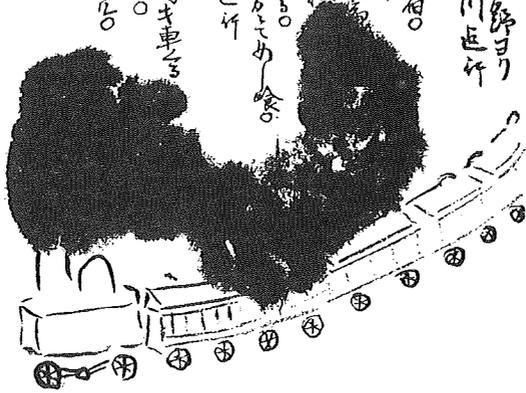
一十月十日湯山梅忠一夜平日祭。

神官清様
御靈前ニ
品ニ上ル
長吉
稲カ
上之原ヨリ
燒木
式
此夜雨ふる。



一十月十二日湯山様忠一様五十日祭
○神官清様御靈前品々上ル○長吉
市三郎稲かる○上之原ヨリ燒木式
駄付ル○此夜雨ふる○

一十月十三日半次郎佐野ヨリ十式時
 十分キ車ノリ鈴川迄行
 以ヨリ大宮也了車ニリ
 上野村佐野殿左ノ殿宿○
 十四日五ヶ原山村佐野与作様ニて佐
 野三郎平殿はなしする○稲岡キカ
 酒吞○大庭与三郎殿方ニてめし喰
 十五日大庭与三郎殿方ニてめし喰
 佐野三郎平殿はなしする○
 稲岡キカ○大庭与三郎殿方ニてめし喰
 鈴川ヨリ四時二分キ車ニて沼津
 迄行勝又様方宿酒吞○
 十六日沼津ヨリ佐野迄十時キ車ノ
 昔山桶屋二本松緑屋ニて酒吞○
 十七日上ノ原ヨリ焼木四駄付ル○
 長吉市三郎おうら日用ニて栗取ニ
 栗取行○



一十月十三日半次郎佐野ヨリ十式時
 十分キ車ノリ鈴川迄行此ヨリ大
 宮迄馬車之リ上野村佐野藤左工門
 殿宿○
 一十四日五ヶ原高野良作殿行酒吞○
 大鹿勝又長三郎殿宿○
 一十五日忠居山村佐野与作様ニて佐
 野三郎平殿はなしする○稲岡キカ
 イニて大庭与三郎殿方ニてめし喰
 ○鈴川ヨリ四時二分キ車ニて沼津
 迄行勝又様方宿酒吞○
 一六日沼津ヨリ佐野迄十時キ車ノ
 葛山桶屋二本松緑屋ニて酒吞○
 一十七日上ノ原ヨリ焼木四駄付ル○
 長吉市三郎おうら日用ニて栗取ニ
 行

*1 富士宮市大宮町。
 *2 旧富士郡上野村（現富士宮市）。
 *3 富士郡芝川町大鹿窪。
 *4 富士宮市安居山のこと。

一十月十日 依野原三頭銀行
 小林道一ヨリ大庭与三郎殿金四十円納也
 甲田納也以請取佐野大上三三郎ヨリ
 半次郎於五円金利半七錢七厘
 三頭銀行へ納來十二月廿六日迄借
 用也○勝又弥十郎様長吉市三郎田
 へ小麦まくなり○佐野久保庄三郎
 様ヨリ酒壹升買代金貳十五錢払○
 賞金壹拾五錢拂○



一十月十八日 佐野原三頭銀行 小林 浜
 吉ヨリ大庭与三郎殿金四十円納也
 此請取佐野大上二て浜吉殿渡スな
 り半次郎拾五円金利五十七錢七厘
 三頭銀行へ納來十二月廿六日迄借
 用也○勝又弥十郎様長吉市三郎田
 へ小麦まくなり○佐野久保庄三郎
 様ヨリ酒壹升買代金貳十五錢払○

一十月廿六
 長吉日草
 かり三作
 市三郎おら
 ぬさだ畑ケ
 へ行○此夜
 は三俵ある
 日野屋
 酒拾五銭買
 たり



一十月十九日長吉日草かり二行○市
 三郎おうらおさだ畑ケへ行○此夜
 二からうすひくく米三俵ある日野屋
 酒拾五銭買なり

*1 初すり作業のこと。

一 十月二十日長吉馬屋に付ル。
 市三郎おさだおうら畑ヶへ行○
 日秋土用上と之天キ也○

一 十月廿一日長吉日吉ありに付○
 市三郎おうらおさだ畑ヶへ行○
 勝又角太郎殿二女でき物内ひき此
 病にてしぬ○半次郎仙年寺行○

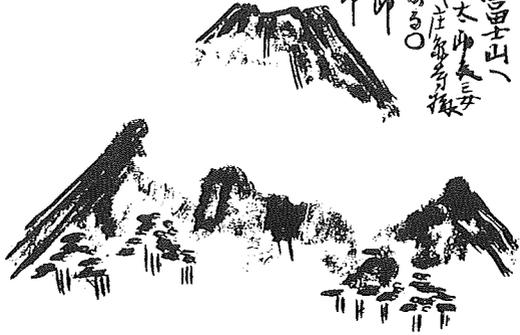


一 十月廿日長吉馬屋こい出す○半次郎馬にて付ル○長吉草壺駄かる○市三郎おさだおうら畑ヶへ行○此日秋土用上^{*1}と之天キ也○

一 十月廿一日長吉草かり二行○市三郎おうらおさだ畑ヶへ行○後二時勝又角太郎殿二女でき物内ひき此病にてしぬ○半次郎仙年寺行○

*1 秋の土用の入り。秋の土用は立冬前日までの一八日間。

一十月廿二日前夜三富士山へ
 三ト目雪ふる○勝又角太郎殿三女三女そうし
 き仙年寺様代庄円寺様*1くる○長吉
 草老駄かる○蕎麦作切二行○市三
 郎大掛大子こいかける○市三郎おうら
 畑ヶへ行○



一十月廿二日前夜三富士山へ三ト目
 雪ふる○勝又角太郎殿三女三女そうし
 き仙年寺様代庄円寺様*1くる○長吉
 草老駄かる○蕎麦作切二行○市三
 郎大掛大子こいかける○市三郎おうら
 畑ヶへ行○

*1 葛山の仙年寺の代理として御宿
 の莊園寺が来た。

十一月廿四日半次郎石脇植松安太郎

権松安太郎様へくちやみと竹

金五銭御佛前上ル

西川倉吉殿方にて佐野星野様

星野様と西門竹次郎様と

酒呑○長吉草式駄

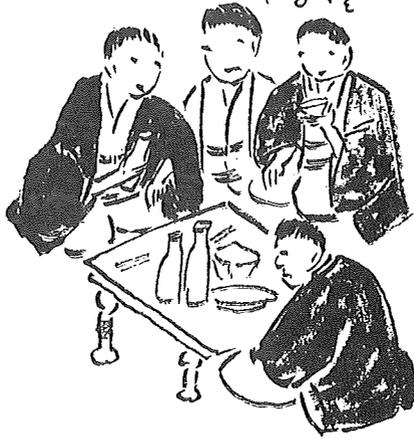
日野屋ヨリ酒五合備

田口

雪志

下雪

ふり



日野屋

十一月廿四日半次郎石脇植松安太郎
 様へくちやみと竹金五銭御佛前上ル
 ○西川倉吉殿方にて佐野星野様二
 西川竹次郎様二酒呑○長吉草式駄
 かる○日野屋ヨリ酒五合借用○富
 士山四下雪ふる○

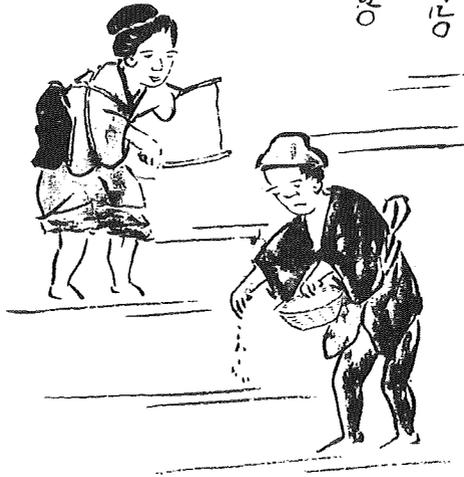
一十月廿五日半次御前へもろ
 富貴宮前へもろニイ我後
 賣の御殿場にてみしろ
 手取費もてはてふる
 此代金も同五錢納
 佐藤手取も九厘納
 野全ヨリ酒十五錢買



一十月廿五日半次御前へもろ
 こし式俵売〇御殿場にてみしろ
 駄買馬にて付てくる此代金弍円五
 十錢払役場老円壹錢九厘納日野屋
 ヨリ酒十五錢買

*1 御殿場市竈の宮前地区。

一十月廿七日宮原畑へ
 小麦まく○長吉こい付ル○
 市三郎蕎麦作切○
 日野屋ヨリ酒拾五銭買○



一十月廿七日宮原畑へ小麦まく○長
 吉こい付ル○市三郎蕎麦作切○日
 野屋ヨリ酒拾五銭買○

十月廿八日

西川竹太郎岩せ重吉外
川房吉外川鎌吉久
中川直次郎勝又角太郎勝半次郎
湯山直川庄平中川豊湯山直次郎
勝又角太郎勝又市太郎勝
陽山庄作勝又市太郎勝又惣七
池谷七平母西川初太郎勝又
茂田真田富太郎勝又藤藏西川定
吉西川寅藏磯部太郎白井善右工門
湯川冬夫土屋滝藏杉本若松大森
外二美野部様横山 保三様



十月廿八日西川竹太郎岩せ重吉外
川房吉外川鎌吉中川安太郎勝又久
作西川清次郎湯山一中川庄平中川
豊湯山直次郎勝又角太郎勝半次郎
勝又角太郎勝又市太郎勝
又惣七勝又清太郎西川与三郎中川
為三郎池谷七平母西川初太郎勝又
茂十郎真田富太郎勝又藤藏西川定
吉西川寅藏磯部太郎白井善右工門
湯川冬夫土屋滝藏杉本若松大森
外二美野部様横山 保三様○

一十月廿九日稲かり二行○

三本松鈴木万次郎君ヨリ

小まき俵南代金七圓五十五

預取の佐野原三頭銀行金

七圓納り○市三郎大子へ

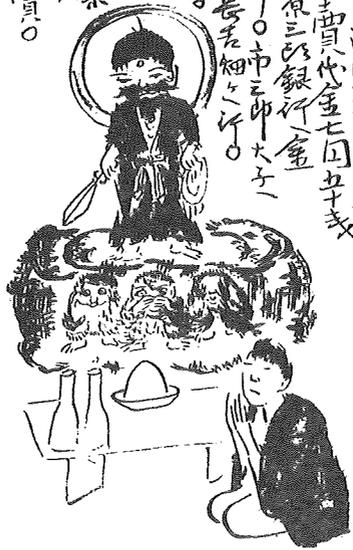
おさだ畑へ

市三郎草

秋庚申祭

日野屋ヨリ

酒式十錢買○



一十月廿九日稲かり二行○二本松鈴木

万次郎君ヨリ小麦式俵売代金七

円五十錢請取○佐野原三頭銀行へ

金七円納り○市三郎大子へこい

かける長吉畑ケへ行○おさだ畑へ

行○市三郎草老駄かる○秋庚申祭

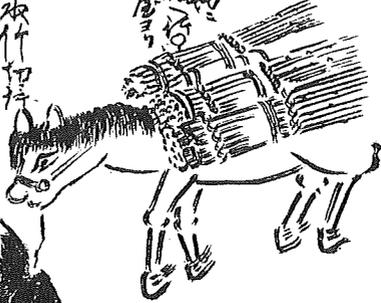
日野屋ヨリ酒式十錢買○

十月三十日長吉

市三郎半次郎畑へ行
おさだ稲こく

三十一日長吉
市三郎半次郎畑へ行
おさだ稲こく
酒十銭買

十一月一日長吉
市三郎半次郎畑へ行
おさだ稲こく
酒十銭買



十月三十日長吉くね竹切二行○市

三郎半次郎畑へ行おさだ稲こく

三十一日長吉くね竹切二行○市三

郎半次郎畑へ行○おさだ稲こく○

日野屋ヨリ酒式十銭買○

十一月一日長吉くね竹切二行半次

郎市三郎畑へ行○此日旧十月初亥

日祭なり○家内佐野原十二時五十

分キ車ニて富士郡行○

*1 垣根を作るのに用いる竹。



十一月二日旧十月八日新田村社
 子神祭之行土屋茂八殿方にて酒吞
 酒吞○長吉草式駄かゝる○市三郎畑へ行
 市三郎畑へ行○
 おさだ稲こく
 おさだ稲こく
 此夜二米菅俵ひ
 此甲子大黒天祭○勝又角太郎
 殿棟上にて御酒いたく

十一月二日旧十月八日新田村社子
 ノ神祭二行土屋茂八殿方にて酒吞
 ○長吉草式駄かゝる○市三郎畑へ行
 ○おさだ稲こく○此夜二米菅俵ひ
 く○此甲子大黒天祭○勝又角太郎
 殿棟上にて御酒いたく



十一月三日天長節祭^{*1}。勝又角太郎殿^{*2}。存根ふき二行。角太殿へ小麦から式百かせる。日野屋ヨリ酒拾五銭買。

*1 明治天皇の誕生日。
*2 堆肥小屋。

十一月四日長吉市三郎

稲かりのたがひもたがひの
 女三郎三郎ヨリ酒壺
 佐野久保庄三郎様ヨリ酒壺
 買代弍十五銭払○此夜二米三俵
 三俵心二〇は日二富士山へ
 笠雲かゝる○



○十一月四日長吉市三郎稲かり○お
 さだ稲こく○家内ぬい富士郡ヨリ
 くる○佐野久保庄三郎様ヨリ酒壺
 買代弍十五銭払○此夜二米三俵
 ひく○此日二富士山へ笠雲かゝる

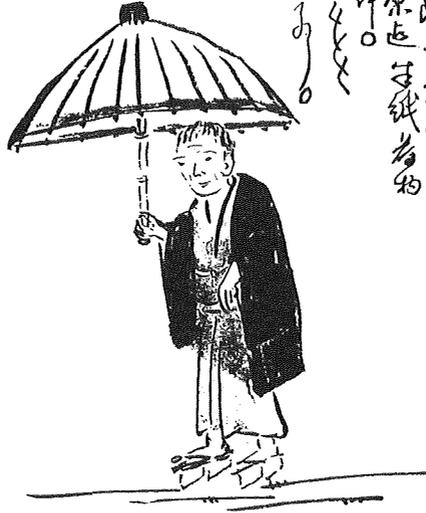


十一月五日あさの六時ヨリ
 北雨ふる家内物稲上ケルさむ
 長吉荷繩ない市三郎わらす
 くるぬい石脇彦太郎つきやこな
 ひきに行大庭嘉吉殿娘はなしニ
 くる

十一月五日あさの六時ヨリ北雨ふ
 る家内物稲上ケルさむ
 長吉荷繩ない市三郎わらす
 *1 くるぬい石脇彦太郎つきやこな
 ひきに行大庭嘉吉殿娘はなしニ
 くる

*1 藁をしごいてはかまを取る。

十一月五日長吉あけり口
 あけり市三郎大子へ
 かけの佐野原迄は紙荷物
 半紙荷物半次郎みに行
 け日北雨ふるもさむ
 三井屋も買なり



十一月六日長吉すき口あける^{*1}市
 三郎大子へこいかける○佐野原迄
 半紙荷物半次郎みに行○此日北雨
 ふるさむ^{*2}三ツ井屋^{*2}
 二て品々買なり○

*1 田をすく前に鋤を入れるところ
 をやわらかくすること。
 *2 佐野下原の万屋。

十一月七日宇賀神
 己巳祭事 石脇松彦大少
 車三市三引 上長吉さつま
 三ト引なり。長吉さつまもほる。
 市三引の稲こくは日北風ふ
 市三引の酒拾五銭買。
 日野屋ヨリ酒拾五銭買。



十一月七日宇賀神己巳祭事○石脇
 植松彦太郎殿車にて市三郎上之原
 ヨリ焼木三ト引なり○長吉さつま
 いもほる○おさだ稲こく○北風ふ
 く○日野屋ヨリ酒拾五銭買○

十一月八日石脇大庭嘉吉殿田すく
 田すく。長吉番子。家内ぬいはなどり
 けなごり。市三郎。豆をくぐ。
 後壺時ヨリ市三郎。さつまほる。
 日野屋ヨリ酒十五。買。
 此日旧十月十四日夜念仏也
 七平様方ニある半次郎母行南
 無阿弥陀仏。○
 豊作。道祖神へ豆上ル。道祖神祭。
 此日豊作。生日。村社氏神さまへ行。○



十一月八日石脇大庭嘉吉殿田すく
 ○長吉番子^{*1}○家内ぬいはなどり○
 市三郎豆をくぐ○後壺時ヨリ市三
 郎さつまほる○日野屋ヨリ酒十五
 錢買○此日旧十月十四日夜念仏
 池谷七平様方ニある半次郎母行南
 無阿弥陀仏。○
 作道祖神へ豆上ル道祖神祭○此日
 豊作生日村社氏神さまへ行○

*1 馬を使って順番にあちこちの田
 を鋤いてまわる。

十一月九日長吉市三郎半次郎ぬい

宮原畑へさつまほり二行○富士郡

ヨリ半紙荷物佐野原上堰原荷車ニ

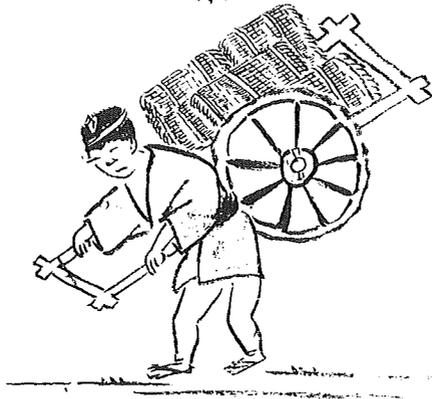
付込なり○おさだ稲こく○日野

屋ヨリ酒十銭買堰原荷車引ニ金九

十八銭渡ス事○此夜七時八時あい

だ南大雨ふる○

十一月九日長吉市三郎半次郎ぬい
宮原畑へさつまほり二行○富士郡
ヨリ半紙荷物佐野原上堰原荷車ニ
付込なり○おさだ稲こく○日野
屋ヨリ酒十銭買堰原荷車引ニ金九
十八銭渡ス事○此夜七時八時あい
だ南大雨ふる○



十一月十日長吉

市半次郎田之土手草

紙売二

紙賣三

紙賣四

紙賣五

紙賣六

紙賣七

紙賣八

紙賣九

紙賣十



十一月十日長吉市三郎田之つちこ

なすなり○家内ぬい須山へ紙売二

行半次郎田之土手草かる此日北風

ふく○湯山庄作様へ金壹円式十一

錢九厘五毛納也○日野屋ヨリ酒十

五錢買○

十一月十一日此日北風ふく

さむい冬。○此日二田まきは

多きは。あま長吉田かく。

あるたふつ。○市三郎ほり

大根ま。○市三郎ほり

よる後四時ヨリ半次郎

あし。梅こたむはヨリ

やまむ。○日野屋

酒五銭買。

十二日家内物田ままく○大子中二
作入小麦まく○



十一月十一日此日北風ふくさむい

しめ長吉田かく○おさたこいつむ

○半次郎たねまく○市三郎ほり上

ル○後四時ヨリ半次郎こし病にて

いたむ此ヨリやすむなり○日野屋

酒五銭買○

一十二日家内物田ままく○大子中二

作入小麦まく○

十一月十三日半次郎市三郎稻かる

稲かるの長吉草式然ある
 家内ぬい保土
 沢ヨリ御殿場へ紙売二行○佐野久
 保庄三郎様ヨリ古酒壺升買代金式
 十五銭払○おうら宮原畑へさつま
 ほり二行○



十一月十三日半次郎市三郎稻かる
 ○長吉草式駄かる○家内ぬい保土
 沢ヨリ御殿場へ紙売二行○佐野久
 保庄三郎様ヨリ古酒壺升買代金式
 十五銭払○おうら宮原畑へさつま
 ほり二行○

十一月十四日十月
 二十日湯山公大黒祭
 湯山詮様内米四俵納
 湯山三郎
 福へ麦まき二行
 納○長吉千
 福へ麦まき二行
 作新久保庄郎様
 酒を味買○



十一月十四日旧十月二十日えびす
 大黒天祭湯山詮様内米四俵納○湯
 山半七郎様へ内米貳俵納○長吉千
 福へ麦まき二行○佐野久保庄三郎
 様酒を升買○

一
十一月十五日 半次郎市三郎稲かり
○長吉千福へ麦まき二行○



一
十一月十五日 半次郎市三郎稲かり
○長吉千福へ麦まき二行○

十一月十六日おさだ

あうら稲^{いね}のぼ郎^{ぼらう}師

はらふらつむ^{はらふらつむ}○長吉千福

あなほり^{あなほり}二行○

福^{ふく}又角

市太郎勝

大郎^{だいろう}後

十一時ヨリ雨ふる

市太郎^{いちたろう}はらの

あなほり^{あなほり}二行○



十一月十六日おさだおうら稲こく

○半次郎^{はんじろう}いなふらつむ○長吉千福

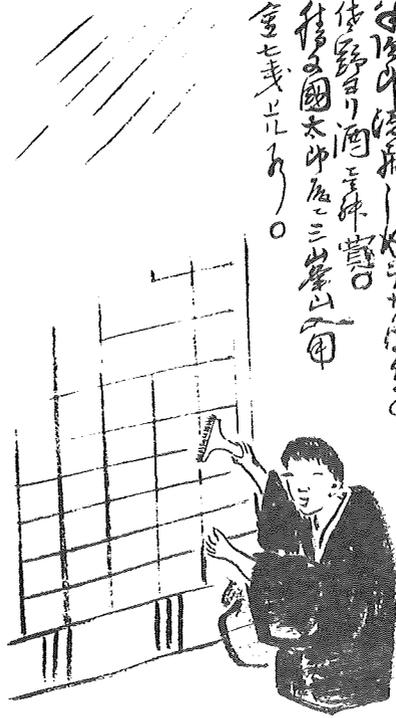
へ麦まき二行○家内ぬい石脇嘉吉

殿へ稲こき二行○市太郎勝又角太

郎殿へ麦まき二行○十一時ヨリ雨

ふる市三郎^{いちざぶろう}いものあなほり二行○

十一月十七日南雨ふるの日は三峯山行
 かの休也の長吉千福へ麦まき二行
 半次郎隠居しやうぢはる
 佐野ヨリ酒壺升買
 勝又国太郎
 殿二三峯山入用金七銭上ルなり○



十一月十七日南雨ふる○此日三峯
 山行かいる休也○長吉千福へ麦ま
 き二行○半次郎隠居しやうぢはる
 ○佐野ヨリ酒壺升買○勝又国太郎
 殿二三峯山入用金七銭上ルなり○

* 1 埼玉県秩父郡大滝村にある三峯
 神社。

一十二月十一日長吉千福へ行○
 石脇大庭嘉吉殿へ紙売
 殿娘はなし二行○家内須山へ紙売
 二行○

一十九日市三郎半次郎種いもほり二
 行○十時ヨリ雨ふる○おさたおう
 ら稲こく○長吉木之は壱駄かく○
 市三郎勝又角太郎殿へ式時あいた
 麦まき二行○長吉俵三ツあむ○お
 うら佐野久保庄三郎様へ酒壺升買



一十一月十八日長吉千福へ行○半次
 郎葛山市川仲藏殿へ石脇大庭嘉吉
 殿娘はなし二行○家内須山へ紙売
 二行○

一十九日市三郎半次郎種いもほり二
 行○十時ヨリ雨ふる○おさたおう
 ら稲こく○長吉木之は壱駄かく○
 市三郎勝又角太郎殿へ式時あいた
 麦まき二行○長吉俵三ツあむ○お
 うら佐野久保庄三郎様へ酒壺升買

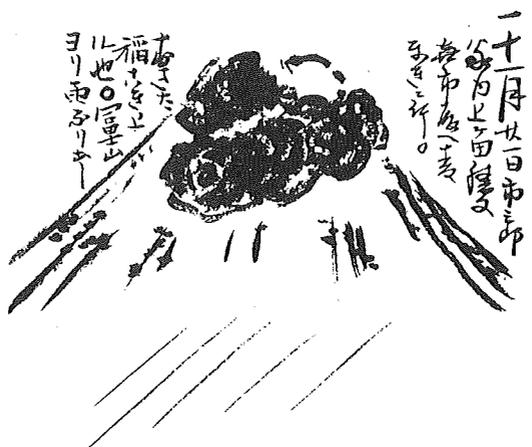
十一月廿日市郎

往又ありよ女へ
 行き二行○家内ぬい石脇嘉吉殿
 石脇嘉吉殿へ
 行○半次郎こしの病二
 休○長吉茅木壱駄かる○木之は
 壱駄かる○伊豆松崎江奈村福本^{*}文
 三郎くる文三郎須山へ行○
 本よはと終ある○
 伊豆松崎江奈村福本^{*}文三郎くる
 多々伊豆山へ行○



十一月廿日市三郎勝又おりよ女へ
 麦まき二行○家内ぬい石脇嘉吉殿
 へ麦まき二行○半次郎こしの病二
 て休○長吉茅木壱駄かる○木之は
 壱駄かる○伊豆松崎江奈村福本^{*}文
 三郎くる文三郎須山へ行○

*1 賀茂郡松崎町江奈。

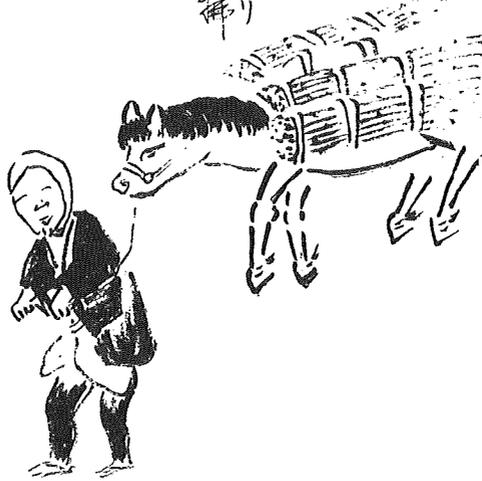


十一月廿一日市
 又喜市殿へ
 麦まき二行
 ○おさた
 稲こき上ル也
 ○富士山
 より雨ふり出
 し



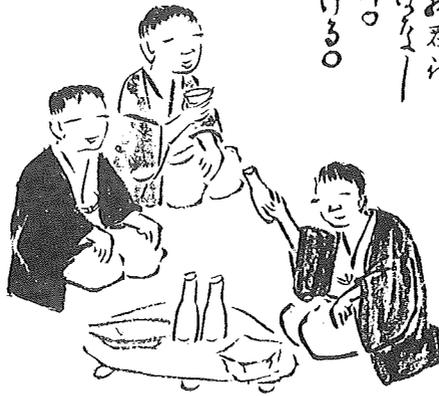
十一月廿一日市三郎家内上ケ田勝
 又喜市殿へ麦まき二行○おさた
 稲こき上ル也○富士山より雨ふり出
 し

十一月廿二日長吉
 竹切三行の市三郎
 さつまほる。
 半次郎こし病
 やすむなり。
 佐野久保庄三郎様ヨリ
 酒壹升買代金弍十五銭



十一月廿二日長吉竹切三行○市三
 郎さつまほる○半次郎こし病にて
 やすむなり○佐野久保庄三郎様ヨ
 リ酒壹升買代金弍十五銭払

十一月廿三日旧十月廿九日
 葛山市川仲藏君行
 酒吞石脇嘉吉
 殿嫁はなし申上ルなり○長吉休○
 市三郎豆こく○こいかける○葛山
 市川仲藏君へ半次郎宿○



十一月廿三日旧十月廿九日半次郎
 葛山市川仲藏君行御酒吞石脇嘉吉
 殿嫁はなし申上ルなり○長吉休○
 市三郎豆こく○こいかける○葛山
 市川仲藏君へ半次郎宿○



十一月廿四日旧十一月一日嘉吉殿
 嫁はなしきまる市川仲藏君勝又儀
 左衛門様へ御酒すます半次郎岩佐
 仲次郎殿方にて酒吞○

一此日嫁入之日廿五半次郎嘉吉殿
 行嫁面みせ也○長吉市太郎木之は
 五駄かく○

十一月廿六日伊勢太神宮
 曆いた之金八銭定使上ルなり。
 長吉市三郎おさだ木之は五駄かく○佐野久
 保庄三郎様ヨリ酒壹升買○
 酒壹升買。



十一月廿六日伊勢太神宮曆いた、
 金八銭定使上ルなり。*1
 長吉市三郎おさだ木之は五駄かく○佐野久
 保庄三郎様ヨリ酒壹升買○

太神宮

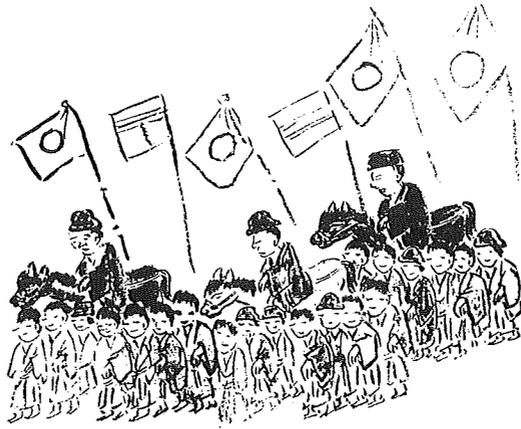
明治三十一年曆

*1 じょうづかい。家々に配布や伝達をする役目をする人。

十一月廿七日深良村
 字町田くねと升新四郎
 殿さまの作料金
 五十七錢上ルなり○
 長吉市三郎おさ
 木之は五駄かゝり
 佐野久保庄三
 郎様酒壺買代金
 五錢家内ぬ
 い須山紙売二行
 風病にてさむけ
 する此ヨリ休事○



十一月廿七日深良村字町田くねく
 み新四郎殿廿七八日くる作料金五
 十七錢上ルなり○長吉市三郎おさ
 た木之は五駄かゝり○佐野久保庄三
 郎様酒壺買代金五錢家内ぬ
 い須山紙売二行風病にてさむけす
 る此ヨリ休事○

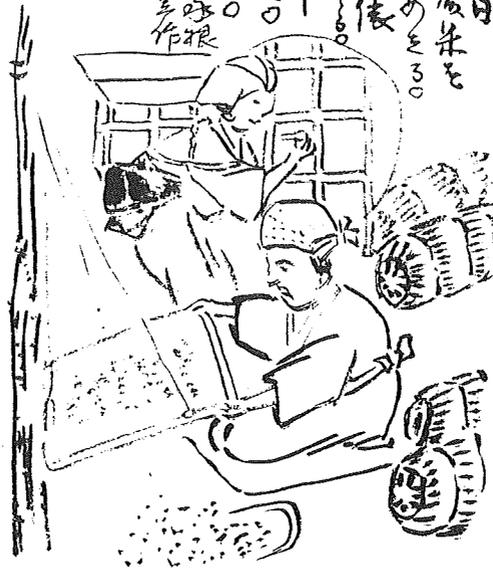


十一月廿九日
 市之仲もほり
 半次郎は馬を
 引る。長吉馬を
 引る。お
 うらめし。○
 家内ぬい足病を
 休む。○お
 うらめしを焼く。○



十一月廿九日市三郎いもほり半次
 郎はすをきる○長吉馬にて六駄付
 ル○家内ぬい足病にて休なり○お
 うらめしを焼く○

十一月三十日
 深良文吉殿米を
 ゆるしむ。あだあをる。
 四斗お仲入八俵
 お斗五升ゆす。
 長吉市三郎木之
 本をばお根かく。
 おうら馬引。
 半次郎豊作
 深良行。



○十一月三十日深良文吉殿米をゆる
 しておさだあをる○四斗式升入八俵
 式斗五升ゆす○長吉市三郎木之
 は五駄かく○おうら馬引○半次郎
 いも家根*1ふく○半次郎豊作深良行

*1 イモ類の貯蔵穴の上に屋根を葺くこと。

一十二月一日深良
 土屋忠四郎様方ニ
 御酒いた、く○勝又半左衛門殿
 方ニて酒いた、く○長吉市三郎木
 之は五駄かく○おうら馬ニ付ル○
 馬ニ好ル○



一十二月一日深良土屋忠四郎様方ニ
 て御酒いた、く○勝又半左衛門殿
 方ニて酒いた、く○長吉市三郎木
 之は五駄かく○おうら馬ニ付ル○

一十二月二日長吉市三郎木之はかく
 木之はかくのおうららるるにふたはゆる
 はくは石原大庭新平様を浮き
 はくはく一と大庭源平様を浮き
 大庭新平様へ行。



一十二月二日長吉市三郎木之はかく
 ○おうらら馬二五駄付ル○此夜二石
 脇大庭嘉吉殿隠居はなし二大庭源
 平様二半次郎大庭新平様へ行○

一十二月三日長吉深良土屋忠四郎様へ茅かり二行。市三郎宮原畑之小麦へこいかける。半次郎蕎麦かる。おうら木之はかく。



一十二月三日長吉深良土屋忠四郎様へ茅かり二行。市三郎宮原畑之小麦へこいかける。半次郎蕎麦かる。おうら木之はかく。